

福井大学保健管理センター一年報

第 33号
(平成 24年度)

福井大学保健管理センター

2013. 11

目 次

I 学生健康管理状況

1. 実施要領	1
2. 平成24年度定期健康診断の成績	2
(1) 受検状況の成績	2
ア. 文京キャンパス	2
第1表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	2
第2表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	3
第3表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	4
第4表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合	5
第5表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	6
第6表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合	7
イ. 松岡キャンパス	8
第7表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	8
第8表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	9
第9表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	10
第10表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	11
第11表 視力測定 of 受検率	12
(2) 一次検診の成績	13
ア. 文京キャンパス	13
第12表 身長、体重、BMI の平均値及び標準偏差 (性、学年別)	13
第13表 痩せと肥満の割合 (性、学年別)	14
第14表 血圧の状況 (性、学年別)	15
第15表 尿検査の状況 (性、学年別)	16
第16表 内科検診の状況 (性、学年別)	17
第17表 胸部X線検査の状況 (性、学年別)	18
第18表 血液検査の平均値と標準偏差 (性別)	19
第19表 白血球の分布 (性別)	20
第20表 赤血球の分布 (性別)	20
第21表 血色素量の分布 (性別)	21
第22表 ヘマトクリット値の分布 (性別)	21
第23表 血小板数の分布 (性別)	22
第24表 AST値の分布 (性別)	22
第25表 ALT値の分布 (性別)	23
第26表 γ -GTP値の分布 (性別)	23
第27表 トリグリセリド値の分布 (性別)	24
第28表 総コレステロール値の分布 (性別)	24
第29表 HDL-コレステロール値の分布 (性別)	25
第30表 尿酸値の分布 (性別)	25
第31表 空腹時血糖値の分布 (性別)	26

イ. 松岡キャンパス	27
第 32 表 身長、体重、BMI の平均値及び標準偏差 (性、学年別)	27
第 33 表 痩せと肥満の割合 (性、学年別)	28
第 34 表 血圧の状況 (性、学年別)	29
第 35 表 尿検査の状況 (性、学年別)	30
第 36 表 胸部 X 線検査の状況 (性、学年別)	31
第 37 表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合	32
第 38 表 血液検査の平均値と標準偏差 (性別)	33
第 39 表 白血球数の分布 (性別)	34
第 40 表 赤血球の分布 (性別)	35
第 41 表 血色素量の分布 (性別)	36
第 42 表 ヘマトクリット値の分布 (性別)	37
第 43 表 血小板数の分布 (性別)	38
第 44 表 AST 値の分布 (性別)	39
第 45 表 ALT 値の分布 (性別)	40
第 46 表 γ -GTP 値の分布 (性別)	41
第 47 表 トリグリセリド値の分布 (性別)	42
第 48 表 総コレステロール値の分布 (性別)	43
第 49 表 HDL-コレステロール値の分布 (性別)	44
第 50 表 尿酸値の分布 (性別)	45
第 51 表 血糖値の分布 (性別)	46
第 52 表 HbA1c の分布 (性別)	47

II 保健管理センター利用状況

1. 平成 24 年度健康相談及び対応状況 (学生) 月別件数	48
ア. 文京キャンパス	48
イ. 松岡キャンパス	48
2. 平成 24 年度健康相談及び対応状況 (職員) 月別件数	49
ア. 文京キャンパス	49
イ. 松岡キャンパス	49
3. 平成 24 年度保健管理センター利用状況 (学生)	50
ア. 文京キャンパス	50
イ. 松岡キャンパス	51
4. 平成 24 年度保健管理センター利用状況 (職員)	52
ア. 文京キャンパス	52
イ. 松岡キャンパス	53
5. 平成 24 年度保健管理センター利用状況 (心理相談)	54
ア. 文京キャンパス	54
イ. 松岡キャンパス	60

I 学生健康管理状况

1. 実施要領

(1) 一次検診

一次検診として、身体計測(身長、体重)、血圧測定、尿検査、内科検診、視力測定、胸部間接X線検査および血液検査(末梢血液、肝機能、脂質、尿酸、血糖)を行った。
対象学生は下記のとおりである。

学部、学年		項目	身体計測	血圧測定	尿検査	内科検診	視力測定	胸部X線検査	血液検査	
学 部	教育地域科学部	1 年	○	○	○			○	○	
		2 年	○	○	○					
		3 年	○	○	○					
		4 年	○	○	○	△		○		
	工学部	1 年	○	○	○			○	○	
		2 年	○	○	○					
		3 年	○	○	○					
		4 年	○	○	○	△		○		
	医学部	医学科	1 年	○	○	○		○	○	○
			2 年	○	○	○			○	
			3 年	○	○	○			○	
			4 年	○	○	○			○	
5 年			○	○	○			○		
6 年			○	○	○		○	○		
看護学科		1 年	○	○	○		○	○	○	
		2 年	○	○	○			○		
大 学 院	教育学研究科		1 年	○	○	○				
			2 年	○	○	○		△		
	工学研究科	前期	1 年	○	○	○				
			2 年	○	○	○	△		○	
		後期	1 年	○	○	○				
			2 年	○	○	○				
			3 年	○	○	○	△		○	
	医学系研究科		1 年	○	○	○		○	○	
			2 年	○	○	○			○	
			3 年	○	○	○			○	
		4 年	○	○	○			○		
研究生、科目等履修生、聴講生			○	○	○					

○ :対象者 △:必要と判断された者

(2) 二次検診

ア. 血圧測定

日本高血圧学会の基準(2004年)に従い、高血圧の学生を対象に再検査を行った。

イ. 尿検査

蛋白(+)、尿糖(±)、潜血(+)以上の陽性を示した学生は、早朝尿で再検査を行い、精査の必要な学生は医療機関へ紹介した。

ウ. 内科検診

健康調査という形態を採用。保健師が問診聴取。問診で医師の診察が必要と判断した学生に対し後日、医師による内科検診を実施した。なお、既に医療機関で治療している者は内科検診対象から省いた。内科検診で異常の指摘を受けた学生には健康相談、心電図検査等を行い、精査を必要とする学生は医療機関へ紹介した。

エ. 胸部X線検査

間接撮影像で異常を指摘された学生は医療機関へ紹介し、精査を依頼した。

なお、対象学生は1年生および最終学年に限定している。

オ. 血液検査

検査結果に異常を認めた学生には健康相談を行い、精査が必要な学生は医療機関へ紹介した。

2. 平成24年度定期健康診断の成績

(1) 受検状況の成績

ア. 文京キャンパス

第1表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合

学部、学年		区分	性別	身長、体重			肥満*		痩せ**		
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	
学部	教育地域科学部	1年	男	67	65	97.0	12	18.5	11	16.9	
			女	105	104	99.0	9	8.7	18	17.3	
		2年	男	70	53	75.7	10	18.9	6	11.3	
			女	100	96	96.0	6	6.3	16	16.7	
		3年	男	63	57	90.5	15	26.3	3	5.3	
			女	97	97	100.0	2	2.1	15	15.5	
		4年	男	77	55	71.4	10	18.2	7	12.7	
			女	126	108	85.7	5	4.6	24	22.2	
	工学部	1年	男	485	453	93.4	51	11.3	65	14.3	
			女	69	65	94.2	4	6.2	11	16.9	
		2年	男	505	231	45.7	27	11.7	40	17.3	
			女	64	44	68.8	7	15.9	13	29.5	
		3年	男	523	344	65.8	49	14.2	37	10.8	
			女	70	61	87.1	6	9.8	16	26.2	
		4年	男	722	478	66.2	86	18.0	68	14.2	
			女	100	83	83.0	4	4.8	11	13.3	
小計			男	2,512	1,736	69.1	260	15.0	237	13.7	
			女	731	658	90.0	43	6.5	124	18.8	
			総数	3,243	2,394	73.8	303	12.7	361	15.1	
大学院	教育学研究科	1年	男	29	18	62.1	3	16.7	1	5.6	
			女	40	31	77.5	5	16.1	4	12.9	
		2年	男	33	14	42.4	2	14.3	0	0.0	
			女	39	25	64.1	2	8.0	4	16.0	
	工学研究科	前期	1年	男	233	192	82.4	30	15.6	13	6.8
				女	24	20	83.3	3	15.0	2	10.0
			2年	男	281	239	85.1	45	18.8	21	8.8
				女	33	30	90.9	7	23.3	5	16.7
		後期	1年	男	18	8	44.4	0	0.0	0	0.0
				女	5	3	60.0	0	0.0	0	0.0
			2年	男	23	8	34.8	2	25.0	0	0.0
				女	5	2	40.0	0	0.0	0	0.0
	3年	男	42	13	31.0	3	23.1	1	7.7		
		女	8	2	25.0	0	0.0	0	0.0		
	小計			男	659	492	74.7	85	17.3	36	7.3
				女	154	113	73.4	17	15.0	15	13.3
			総数	813	605	74.4	102	16.9	51	8.4	
合計			男	3,171	2,228	70.3	345	15.5	273	12.3	
			女	885	771	87.1	60	7.8	139	18.0	
			総数	4,056	2,999	73.9	405	13.5	412	13.7	

肥満* :BMI25.0以上、痩せ** :BMI18.5未満

第2表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

学部、学年		区分	性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧*		
							人数	割合(%)	
学 部	教育地域科学部	1年	男	67	65	97.0	20	30.8	
			女	105	104	99.0	6	5.8	
		2年	男	70	54	77.1	25	46.3	
			女	100	96	96.0	11	11.5	
		3年	男	63	56	88.9	26	46.4	
			女	97	97	100.0	6	6.2	
		4年	男	77	58	75.3	28	48.3	
			女	126	108	85.7	13	12.0	
	工学部	1年	男	485	466	96.1	87	18.7	
			女	69	68	98.6	1	1.5	
		2年	男	505	232	45.9	74	31.9	
			女	64	44	68.8	6	13.6	
3年		男	523	347	66.3	112	32.3		
		女	70	61	87.1	7	11.5		
4年		男	722	480	66.5	181	37.7		
		女	100	82	82.0	9	11.0		
小計			男	2,512	1,758	70.0	553	31.5	
			女	731	660	90.3	59	8.9	
			総数	3,243	2,418	74.6	612	25.3	
大 学 院	教育学研究科	1年	男	29	17	58.6	5	29.4	
			女	40	31	77.5	2	6.5	
		2年	男	33	14	42.4	4	28.6	
			女	39	25	64.1	1	4.0	
	工研究学科	前期	1年	男	233	197	84.5	53	26.9
				女	24	20	83.3	2	10.0
			2年	男	281	241	85.8	85	35.3
				女	33	30	90.9	5	16.7
		後期	1年	男	18	8	44.4	0	0.0
				女	5	3	60.0	0	0.0
			2年	男	23	8	34.8	3	37.5
				女	5	2	40.0	0	0.0
3年	男	42	12	28.6	5	41.7			
	女	8	2	25.0	0	0.0			
小計			男	659	497	75.4	155	31.2	
			女	154	113	73.4	10	8.8	
			総数	813	610	75.0	165	27.0	
合計			男	3,171	2,255	71.1	708	31.4	
			女	885	773	87.3	69	8.9	
			総数	4,056	3,028	74.7	777	25.7	

高血圧*:収縮期血圧140mmHg以上または/および拡張期血圧90mmHg以上

第3表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

学部、学年		区分	性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者*		
							人数	割合(%)	
学 部	教育地域科学部	1年	男	67	65	97.0	7	10.8	
			女	105	103	98.1	12	11.7	
		2年	男	70	54	77.1	6	11.1	
			女	100	90	90.0	9	10.0	
		3年	男	63	58	92.1	9	15.5	
			女	97	96	99.0	8	8.3	
		4年	男	77	58	75.3	1	1.7	
			女	126	108	85.7	11	10.2	
	工 学 部	1年	男	485	459	94.6	24	5.2	
			女	69	67	97.1	5	7.5	
		2年	男	505	218	43.2	28	12.8	
			女	64	39	60.9	6	15.4	
3年		男	523	339	64.8	24	7.1		
		女	70	51	72.9	5	9.8		
4年		男	722	472	65.4	36	7.6		
		女	100	80	80.0	9	11.3		
小 計		男	2,512	1,723	68.6	135	7.8		
		女	731	634	86.7	65	10.3		
		総数	3,243	2,357	72.7	200	8.5		
大 学 院	教育学研究科	1年	男	29	18	62.1	1	5.6	
			女	40	30	75.0	2	6.7	
		2年	男	33	15	45.5	3	20.0	
			女	39	25	64.1	2	8.0	
	工 研 究 科	前期	1年	男	233	193	82.8	7	3.6
				女	24	19	79.2	4	21.1
			2年	男	281	242	86.1	11	4.5
		女		33	29	87.9	3	10.3	
		後期	1年	男	18	8	44.4	0	0.0
				女	5	3	60.0	2	66.7
	2年		男	23	8	34.8	1	12.5	
		女	5	2	40.0	1	50.0		
3年	男	42	13	31.0	2	15.4			
	女	8	2	25.0	0	0.0			
小 計		男	659	497	75.4	25	5.0		
		女	154	110	71.4	14	12.7		
		総数	813	607	74.7	39	6.4		
合 計		男	3,171	2,220	70.0	160	7.2		
		女	885	744	84.1	79	10.6		
		総数	4,056	2,964	73.1	239	8.1		

異常者*: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第4表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合

学部、学年		区 分		性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	内科検診対象者	
								人 数	割 合(%)
学 部	教育地域科学部	4年	男	77	54	70.1	0	0.0	
			女	126	101	80.2	1	1.0	
	工 学 部	4年	男	722	431	59.7	2	0.5	
			女	100	75	75.0	2	2.7	
	小 計		男	799	485	60.7	2	0.4	
			女	226	176	77.9	3	1.7	
		総数	1,025	661	64.5	5	0.8		
大 学 院	教育学研究科	2年	男	33	13	39.4	0	0.0	
			女	39	19	48.7	1	5.3	
	工 研 究 学 科	2年	男	281	232	82.6	2	0.9	
			女	33	27	81.8	1	3.7	
		3年	男	42	11	26.2	0	0.0	
			女	8	2	25.0	1	50.0	
	小 計		男	356	256	71.9	2	0.8	
			女	80	48	60.0	3	6.3	
		総数	436	304	69.7	5	1.6		
合 計			男	1,155	741	64.2	4	0.5	
			女	306	224	73.2	6	2.7	
			総数	1,461	965	66.1	10	1.0	

第5表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

学部、学年		区分	性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有所見者		
							人数	割合(%)	
学 部	教育地域科学部	1年	男	67	63	94.0	3	4.8	
			女	105	104	99.0	1	1.0	
		4年	男	77	57	74.0	1	1.8	
			女	126	110	87.3	1	0.9	
	工 学 部	1年	男	485	467	96.3	6	1.3	
			女	69	68	98.6	1	1.5	
4年		男	722	447	61.9	2	0.4		
		女	100	77	77.0	1	1.3		
小 計			男	1,351	1,034	76.5	12	1.2	
			女	400	359	89.8	4	1.1	
			総数	1,751	1,393	79.6	16	1.1	
大 学 院	教育学研究科		2年	男	33	15	45.5	0	0.0
				女	39	23	59.0	0	0.0
	工学 研究科	前期	2年	男	281	240	85.4	0	0.0
				女	33	30	90.9	0	0.0
		後期	3年	男	42	12	28.6	0	0.0
				女	8	2	25.0	0	0.0
	小 計			男	356	267	75.0	0	0.0
				女	80	55	68.8	0	0.0
			総数	436	322	73.9	0	0.0	
合 計			男	1,707	1,301	76.2	12	0.9	
			女	480	414	86.3	4	1.0	
			総数	2,187	1,715	78.4	16	0.9	

第6表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

学 部	性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数*	異常率(%)
教 育 地 域 科 学 部	男	67	58	86.6	19	32.8
	女	105	100	95.2	11	11.0
	総数	172	158	91.9	30	19.0
工 学 部	男	485	420	86.6	107	25.5
	女	69	67	97.1	9	13.4
	総数	554	487	87.9	116	23.8
合 計	男	552	478	86.6	126	26.4
	女	174	167	96.0	20	12.0
	総数	726	645	88.8	146	22.6

異常者数*: 異常の基準は下記の通りである

白血球 : 3,500(個/mm³)未満または9,700(個/mm³)以上
 赤血球 : 男438,女376(万個/mm³)未満
 血色素 : 男13.6,女11.2(g/dl)未満
 ヘマトクリット : 男40.4,女34.3(%)未満
 血小板 : 14.0(万個/mm³)未満
 AST : 41(IU/L)以上
 ALT : 46(IU/L)以上
 γ-GTP : 男80,女49(IU/L)以上
 トリグリセリド : 150(mg/dl)以上
 総コレステロール : 220(mg/dl)以上
 HDL-コレステロール : 40(mg/dl)未満
 尿酸 : 7.0(mg/dl)以上
 空腹時血糖 : 110(mg/dl)以上

イ. 松岡キャンパス

第7表 身長・体重の受検率と肥満、痩せの割合

区分 学部、学年		性別	身長・体重			肥満*		痩せ**		
			対象者数	受検者数	受検率 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	
医 学 部	1年	男	66	66	100.0	11	16.7	6	9.1	
		女	44	44	100.0	1	2.3	10	22.7	
	2年	男	74	68	91.9	9	13.2	3	4.4	
		女	47	44	93.6	1	2.3	2	4.5	
	3年	男	60	53	88.3	5	9.4	3	5.7	
		女	45	43	95.6	0	0.0	8	18.6	
	4年	男	77	71	92.2	8	11.3	2	2.8	
		女	36	35	97.2	3	8.6	2	5.7	
	5年	男	61	60	98.4	5	8.3	1	1.7	
		女	32	31	96.9	0	0.0	9	29.0	
	6年	男	60	60	100.0	4	6.7	5	8.3	
		女	41	40	97.6	0	0.0	6	15.0	
	看 護 学 部	1年	男	6	6	100.0	1	16.7	0	0.0
			女	54	54	100.0	5	9.3	6	11.1
2年		男	11	10	90.9	0	0.0	1	10.0	
		女	51	51	100.0	2	3.9	8	15.7	
3年		男	3	3	100.0	0	0.0	0	0.0	
		女	62	61	98.4	2	3.3	7	11.5	
4年		男	6	6	100.0	0	0.0	0	0.0	
		女	57	52	91.2	3	5.8	7	13.5	
合 計		男	424	403	95.0	43	10.7	21	5.2	
		女	469	455	97.0	17	3.7	65	14.3	
		総数	893	858	96.1	60	7.0	86	10.0	

肥満*:BMI 25.0 以上、 痩せ**:BMI 18.5未満

第8表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

区分 学部、学年		性別	対象者数	受診者数	受診率 (%)	高血圧		
						人数	割合 (%)	
医学部	医学科	1年	男	66	66	100.0	8	12.1
			女	44	44	100.0	0	0.0
		2年	男	74	66	89.2	4	6.1
			女	47	44	93.6	0	0.0
		3年	男	60	52	86.7	4	7.7
			女	45	43	95.6	1	2.3
	4年	男	77	70	90.9	1	1.4	
		女	36	35	97.2	0	0.0	
	5年	男	61	60	98.4	2	3.3	
		女	32	30	93.8	0	0.0	
	6年	男	60	60	100.0	3	5.0	
		女	41	40	97.6	0	0.0	
	看護学部	1年	男	6	6	100.0	1	16.7
			女	54	54	100.0	0	0.0
2年		男	11	10	90.9	0	0.0	
		女	51	51	100.0	2	3.9	
3年		男	3	3	100.0	0	0.0	
		女	62	61	98.4	0	0.0	
4年		男	6	5	83.3	0	0.0	
		女	57	52	91.2	2	3.8	
合計		男	424	398	93.9	23	5.8	
		女	469	454	96.8	5	1.1	
		総数	893	852	95.4	28	3.3	

* :収縮期血圧140mmHg以上または／および拡張期血圧90mmHg以上

第9表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

区分 学部、学年		性別	対象者数	受診者数	受診率 (%)	異常者		
						人数	割合 (%)	
医 学 部	医 学 科	1年	男	66	66	100.0	3	4.5
			女	44	44	100.0	1	2.3
		2年	男	74	54	73.0	4	7.4
			女	47	44	93.6	1	2.3
		3年	男	60	41	68.3	1	2.4
			女	45	36	80.0	1	2.8
	4年	男	77	52	67.5	2	3.8	
		女	36	26	72.2	2	7.7	
	5年	男	61	54	88.5	1	1.9	
		女	32	27	84.4	2	7.4	
	6年	男	60	53	88.3	1	1.9	
		女	41	36	87.8	3	8.3	
	看 護 学 科	1年	男	6	6	100.0	1	16.7
			女	54	53	98.1	6	11.3
2年		男	11	7	63.6	0	0.0	
		女	51	51	100.0	6	11.8	
3年		男	3	2	66.7	0	0.0	
		女	62	55	88.7	3	5.5	
4年		男	6	6	100.0	0	0.0	
		女	57	51	89.5	2	3.9	
合 計		男	424	341	80.4	13	3.8	
		女	469	423	90.2	27	6.4	
		総数	893	764	85.6	40	5.2	

*: 蛋白、潜血は(+)以上、糖は(±)以上の陽性者

第10表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

区分 学部、学年		性別	対象者数	受診者数	受診率 (%)	有所見者		
						人数	割合 (%)	
医学部	医学科	1年	男	66	66	100.0	0	0.0
			女	44	44	100.0	2	4.5
		2年	男	74	68	91.9	1	1.5
			女	47	44	93.6	5	11.4
		3年	男	60	53	88.3	2	3.8
			女	45	43	95.6	1	2.3
	4年	男	77	73	94.8	3	4.1	
		女	36	35	97.2	0	0.0	
	5年	男	61	60	98.4	0	0.0	
		女	32	32	100.0	1	3.1	
	6年	男	60	60	100.0	2	3.3	
		女	41	39	95.1	2	5.1	
	看護学科	1年	男	6	6	100.0	0	0.0
			女	54	54	100.0	3	5.6
2年		男	11	10	90.9	0	0.0	
		女	51	51	100.0	3	5.9	
3年		男	3	3	100.0	0	0.0	
		女	62	61	98.4	0	0.0	
4年		男	6	5	83.3	1	20.0	
		女	57	52	91.2	1	1.9	
合計		男	424	404	95.3	9	2.2	
		女	469	455	97.0	18	4.0	
		総数	893	859	96.2	27	3.1	

第11表 視力測定の実検率

学部、学年		区分		性別	対象者数	受診者数	受診率 (%)
		1年	6年				
医学部	医学科	1年	男	66	66	100.0	
			女	44	43	97.7	
		6年	男	60	60	100.0	
			女	41	40	97.6	
	看護学科	1年	男	6	6	100.0	
			女	54	54	100.0	
4年	男	6	5	83.3			
	女	57	52	91.2			
合計				男	138	137	99.3
				女	196	189	96.4
				総数	334	326	97.6

(2) 一次検診の成績

ア. 文京キャンパス

第12表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差(性、学年別)

学部学年			人数	身長(cm)		体重(kg)		BMI(kg/m ²)		
				平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
総数			2,228	171.2	8.1	64.6	11.7	21.9	3.4	
男	1年	教育地域科学部	65	170.7	7.8	63.7	10.6	21.8	3.3	
		工学部	453	170.8	7.0	62.4	10.0	21.4	3.0	
		総数	518	170.8	7.6	62.5	10.3	21.4	3.1	
	2年	教育地域科学部	53	172.3	8.5	67.5	11.1	22.7	2.8	
		工学部	231	172.0	8.2	63.4	12.7	21.4	3.9	
		総数	284	172.1	8.7	64.1	12.3	21.6	3.5	
	3年	教育地域科学部	57	171.9	8.4	68.5	13.1	23.1	3.5	
		工学部	344	172.0	7.4	64.3	10.6	21.7	3.1	
		総数	401	172.0	8.2	64.9	11.4	21.9	3.2	
	4年	教育地域科学部	55	172.5	8.7	66.8	13.7	22.4	3.8	
		工学部	478	172.2	8.1	65.3	12.7	22.0	3.7	
		総数	533	172.3	8.1	65.4	12.7	22.0	3.7	
	総数			1,736	171.7	8.1	64.2	11.8	21.8	3.4
	大学院	教育地域学研究所	1年	18	173.4	9.7	67.3	11.5	22.4	3.5
2年			14	169.7	8.5	62.6	12.3	21.7	3.6	
工学研究科前期		1年	192	170.9	7.1	65.7	10.9	22.5	3.3	
		2年	239	172.3	8.3	66.2	11.9	22.3	3.4	
工学研究科後期		1年	8	170.0	7.7	59.5	10.5	20.6	3.1	
		2年	8	170.8	8.5	66.1	12.2	22.7	3.6	
		3年	13	169.6	8.1	64.6	11.4	22.5	3.2	
総数			492	171.6	8.1	65.8	11.3	22.3	3.3	
総数			771	158.7	8.1	52.4	11.7	20.8	3.4	
女	1年	教育地域科学部	104	158.7	7.9	52.8	10.6	21.0	3.3	
		工学部	65	157.9	7.1	51.5	9.7	20.6	2.9	
		総数	169	158.4	7.7	52.3	10.3	20.8	3.1	
	2年	教育地域科学部	96	158.9	8.4	51.9	11.0	20.6	2.8	
		工学部	44	156.6	8.6	51.2	13.3	20.8	4.1	
		総数	140	158.1	8.8	51.7	12.2	20.6	3.5	
	3年	教育地域科学部	97	159.2	8.3	52.9	13.1	20.8	3.5	
		工学部	61	158.4	7.6	51.6	10.2	20.5	3.0	
		総数	158	158.9	8.2	52.4	11.5	20.7	3.2	
	4年	教育地域科学部	108	158.7	8.7	51.1	12.7	20.3	3.5	
		工学部	83	159.3	8.2	52.8	12.7	20.8	3.7	
		総数	191	158.9	8.2	51.8	12.7	20.5	3.7	
	総数			658	158.6	8.1	52.1	11.7	20.7	3.4
	大学院	教育地域学研究所	1年	31	157.8	9.2	54.3	10.8	21.8	3.4
2年			25	158.9	8.5	51.3	12.3	20.3	3.6	
工学研究科前期		1年	20	158.9	7.3	54.4	10.4	21.6	3.2	
		2年	30	158.3	8.2	56.8	12.1	22.6	3.5	
工学研究科後期		1年	3	163.8	7.7	55.1	10.5	20.5	3.1	
		2年	2	155.4	8.5	53.5	12.3	22.2	3.6	
		3年	2	160.6	8.1	57.5	11.4	22.4	3.2	
総数			113	158.5	8.1	54.4	11.6	21.6	3.4	

第13表 痩せと肥満*の割合(性、学年別)

%(実数)

学部学年	総数(実数)	痩せ	正常	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度	
総数	100.0 (2228)	12.3 (273)	72.3 (1610)	12.2 (272)	2.6 (59)	0.4 (10)	0.2 (4)	
男	1年	100.0 (518)	14.7 (76)	73.2 (379)	10.2 (53)	1.9 (10)	0.0 (0)	0.0 (0)
	2年	100.0 (284)	16.2 (46)	70.8 (201)	9.9 (28)	1.4 (4)	1.4 (4)	0.4 (1)
	3年	100.0 (401)	10.0 (40)	74.1 (297)	14.0 (56)	1.7 (7)	0.0 (0)	0.2 (1)
	4年	100.0 (533)	14.1 (75)	67.9 (362)	13.1 (70)	3.6 (19)	0.9 (5)	0.4 (2)
大学院	教育学研究科	100.0 (32)	3.1 (1)	81.3 (26)	15.6 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科前期	100.0 (431)	7.9 (34)	74.7 (322)	12.8 (55)	4.4 (19)	0.2 (1)	0.0 (0)
	工学研究科後期	100.0 (29)	3.4 (1)	79.3 (23)	17.2 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
総数	100.0 (771)	18.0 (139)	74.2 (572)	5.8 (45)	1.6 (12)	0.4 (3)	0.0 (0)	
女	1年	100.0 (169)	17.2 (29)	75.1 (127)	5.9 (10)	1.8 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
	2年	100.0 (140)	20.7 (29)	70.0 (98)	8.6 (12)	0.0 (0)	0.7 (1)	0.0 (0)
	3年	100.0 (158)	19.6 (31)	75.3 (119)	3.8 (6)	1.3 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
	4年	100.0 (191)	18.3 (35)	77.0 (147)	3.7 (7)	0.5 (1)	0.5 (1)	0.0 (0)
大学院	教育学研究科	100.0 (56)	14.3 (8)	73.2 (41)	7.1 (4)	5.4 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科前期	100.0 (50)	14.0 (7)	66.0 (33)	12.0 (6)	6.0 (3)	2.0 (1)	0.0 (0)
	工学研究科後期	100.0 (7)	0.0 (0)	100.0 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

肥満* : BMI(kg/m²)による肥満の分類(日本肥満学会、2000年)

痩 せ : BMI18.5未満

正 常 : BMI18.5以上25未満

肥 満 1 度 : BMI25以上30未満

肥 満 2 度 : BMI30以上35未満

肥 満 3 度 : BMI35以上40未満

肥 満 4 度 : BMI40以上

第14表 血圧*の状況(性、学年別)

学部学年		総数(実数)	至的血压	正常血压	高値正常血压	高血圧	
総 数		100.0 (2255)	22.8 (515)	24.0 (541)	21.8 (491)	31.4 (708)	
男	学部	1 年	100.0 (531)	34.1 (181)	26.4 (140)	19.4 (103)	20.2 (107)
		2 年	100.0 (286)	22.0 (63)	21.7 (62)	21.7 (62)	34.6 (99)
		3 年	100.0 (403)	19.6 (79)	23.8 (96)	22.3 (90)	34.2 (138)
		4 年	100.0 (538)	15.8 (85)	21.7 (117)	23.6 (127)	38.8 (209)
大学院	教育学研究科	100.0 (31)	12.9 (4)	41.9 (13)	16.1 (5)	29.0 (9)	
	工学研究科前期	100.0 (438)	22.1 (97)	24.4 (107)	21.9 (96)	31.5 (138)	
	工学研究科後期	100.0 (28)	21.4 (6)	21.4 (6)	28.6 (8)	28.6 (8)	
総 数		100.0 (773)	62.1 (480)	20.1 (155)	9.2 (71)	8.7 (67)	
女	学部	1 年	100.0 (172)	73.3 (126)	16.3 (28)	6.4 (11)	4.1 (7)
		2 年	100.0 (140)	57.9 (81)	21.4 (30)	8.6 (12)	12.1 (17)
		3 年	100.0 (158)	62.0 (98)	21.5 (34)	8.2 (13)	8.2 (13)
		4 年	100.0 (190)	54.7 (104)	22.1 (42)	12.1 (23)	11.1 (21)
大学院	教育学研究科	100.0 (56)	66.1 (37)	19.6 (11)	8.9 (5)	5.4 (3)	
	工学研究科前期	100.0 (50)	58.0 (29)	18.0 (9)	12.0 (6)	12.0 (6)	
	工学研究科後期	100.0 (7)	71.4 (5)	14.3 (1)	14.3 (1)	0.0 (0)	

血圧* : 血圧(mmHg)分類(日本高血圧学会、2004年)

至 適 血 圧 : 収縮期血圧120未満および拡張期血圧80未満

正 常 血 圧 : 収縮期血圧130未満および拡張期血圧85未満

高 値 正 常 血 圧 : 収縮期血圧130~139または拡張期血圧85~89

高 血 圧 : 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第15表 尿検査の状況(性、学年別)

%(実数)

学部学年		総数(実数)	正常	蛋白陽性	糖陽性	潜血陽性	
男	総数	100.0 (2220)	92.8 (2060)	5.9 (132)	0.7 (16)	0.8 (18)	
	学部	1年	100.0 (524)	94.1 (493)	4.8 (25)	0.6 (3)	2.0 (4)
		2年	100.0 (272)	87.5 (238)	11.0 (30)	0.7 (2)	1.0 (4)
		3年	100.0 (397)	91.7 (364)	6.3 (25)	1.0 (4)	2.0 (5)
		4年	100.0 (530)	93.0 (493)	5.7 (30)	1.3 (7)	5.0 (2)
	大学院	教育学研究科	100.0 (33)	87.9 (29)	12.1 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科前期	100.0 (435)	95.9 (417)	3.7 (16)	0.0 (0)	2.0 (2)
		工学研究科後期	100.0 (29)	89.7 (26)	6.9 (2)	0.0 (0)	2.0 (1)
	女	総数	100.0 (744)	89.4 (665)	3.5 (26)	0.7 (5)	7.3 (54)
		学部	1年	100.0 (170)	90.0 (153)	4.1 (7)	0.6 (1)
2年			100.0 (129)	88.4 (114)	2.3 (3)	0.0 (0)	10.9 (14)
3年			100.0 (147)	91.2 (134)	2.0 (3)	0.7 (1)	6.8 (10)
4年			100.0 (188)	89.4 (168)	4.3 (8)	1.6 (3)	4.8 (9)
大学院		教育学研究科	100.0 (55)	92.7 (51)	3.6 (2)	0.0 (0)	5.5 (3)
		工学研究科前期	100.0 (48)	85.4 (41)	6.3 (3)	0.0 (0)	8.3 (4)
		工学研究科後期	100.0 (7)	57.1 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	42.9 (3)

2項目以上の陽性があるため、割合の合計は100%を超える。

第16表 内科検診の状況(性、学年別)

%(実数)

学部学年		総数(実数)	異常なし	経過観察	医療機関紹介		
総 数		100.0 (10)	80.0 (8)	20.0 (2)	0.0 (0)		
男	学部	教育地域科学部4年	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	
		工学部4年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	
		総 数	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	
	大学院	教育学研究科2年	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	
		工学研究科前期2年	100.0 (2)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	
		工学研究科後期3年	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	
		総 数	100.0 (2)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	
	女	学部	教育地域科学部4年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
			工学部4年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
			総 数	100.0 (3)	100.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
大学院		教育学研究科2年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	
		工学研究科前期2年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	
		工学研究科後期3年	100.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	
		総 数	100.0 (3)	66.7 (2)	33.3 (1)	0.0 (0)	

健康調査受検者965名。うち内科検診対象者10名に対し、医師診察実施。

第17表 胸部X線検査の状況(性、学年別)

% (実数)

学部 学年		総数(実数)	正常	肺陰影	心血管陰影	その他	
総 数		100.0 (1715)	99.1 (1699)	0.4 (7)	0.2 (3)	0.3 (6)	
男	学部	1 年	100.0 (530)	98.3 (521)	0.6 (3)	0.2 (1)	0.9 (5)
		4 年	100.0 (504)	99.4 (501)	0.2 (1)	0.4 (2)	0.0 (0)
	大学院	教育学研究科2年	100.0 (15)	100.0 (15)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科前期2年	100.0 (240)	100.0 (240)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科後期3年	100.0 (12)	100.0 (12)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	女	学部	1 年	100.0 (172)	98.8 (170)	0.6 (1)	0.0 (0)
		4 年	100.0 (187)	98.9 (185)	1.1 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
大学院		教育学研究科2年	100.0 (23)	100.0 (23)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科前期2年	100.0 (30)	100.0 (30)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科後期3年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

第18表 血液検査の平均値と標準偏差(性別)

検査項目	男			女			単位
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差	
白血球	478	6.0	1.5	167	6.1	1.5	千個/mm ³
赤血球	478	532.3	29.9	167	464.3	29.0	万個/mm ³
血色素	478	16.0	0.9	167	13.5	1.1	g/dl
ヘマトクリット	478	47.5	2.4	167	40.9	2.8	%
血小板	478	24.6	4.7	167	26.6	5.1	万個/mm ³
A S T	478	20.7	9.2	167	16.8	3.8	IU/L
A L T	478	19.5	16.4	167	11.1	4.2	IU/L
γ - G T P	478	20.2	12.5	167	14.2	5.0	IU/L
トリグリセリド	478	78.6	44.8	167	62.3	29.0	mg/dl
総コレステロール	478	160.9	24.8	167	175.6	24.5	mg/dl
HDL-コレステロール	478	57.9	11.0	167	67.6	11.8	mg/dl
尿酸	478	5.9	1.1	167	4.3	0.8	mg/dl
空腹時血糖	478	85.3	8.3	167	85.4	6.1	mg/dl

第19表 白血球の分布(性別)

	% (実数)		
	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
2.0千個/mm ³ 未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
2.0～ 2.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
3.0～ 3.9	4.3 (28)	3.8 (18)	6.0 (10)
4.0～ 4.9	20.6 (133)	20.3 (97)	21.6 (36)
5.0～ 5.9	30.4 (196)	32.2 (154)	25.1 (42)
6.0～ 6.9	25.1 (162)	25.7 (123)	23.4 (39)
7.0～ 7.9	12.4 (80)	12.1 (58)	13.2 (22)
8.0～ 8.9	3.7 (24)	2.9 (14)	6.0 (10)
9.0～ 9.9	1.7 (11)	1.3 (6)	3.0 (5)
10.0～10.9	0.8 (5)	0.6 (3)	1.2 (2)
11.0～11.9	0.3 (2)	0.2 (1)	0.6 (1)
12.0千個/mm ³ 以上	0.6 (4)	0.8 (4)	0.0 (0)
平均値 千個/mm ³	6.0	6.0	6.1
標準偏差	1.5	1.5	1.5

第20表 赤血球の分布(性別)

	% (実数)		
	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
360万個/mm ³ 未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
360～379	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
380～399	0.2 (1)	0.0 (0)	0.6 (1)
400～419	1.2 (8)	0.0 (0)	4.8 (8)
420～439	4.0 (26)	0.0 (0)	15.6 (26)
440～459	7.1 (46)	0.4 (2)	26.3 (44)
460～479	8.2 (53)	2.7 (13)	24.0 (40)
480～499	11.0 (71)	9.0 (43)	16.8 (28)
500～519	19.1 (123)	22.4 (107)	9.6 (16)
520～539	21.2 (137)	28.0 (134)	1.8 (3)
540～559	14.6 (94)	19.5 (93)	0.6 (1)
560～579	8.8 (57)	11.9 (57)	0.0 (0)
580～599	2.9 (19)	4.0 (19)	0.0 (0)
600万個/mm ³ 以上	1.6 (10)	2.1 (10)	0.0 (0)
平均値 万個/mm ³	514.7	532.3	464.3
標準偏差	42.0	29.9	29.0

第21表 血色素量の分布(性別)

	% (実数)					
	総数		男		女	
総数 (実数)	100.0 (645)		100.0 (478)		100.0 (167)	
8.0g/dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
8.0～ 8.9	0.2	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
9.0～ 9.9	0.2	(1)	0.0	(0)	0.6	(1)
10.0～10.9	0.5	(3)	0.0	(0)	1.8	(3)
11.0～11.9	1.6	(10)	0.0	(0)	6.0	(10)
12.0～12.9	4.7	(30)	0.0	(0)	18.0	(30)
13.0～13.9	8.5	(55)	0.4	(2)	31.7	(53)
14.0～14.9	15.2	(98)	8.8	(42)	33.5	(56)
15.0～15.9	26.2	(169)	33.1	(158)	6.6	(11)
16.0～16.9	33.5	(216)	44.6	(213)	1.8	(3)
17.0～17.9	8.5	(55)	11.5	(55)	0.0	(0)
18.0g/dl以上	1.1	(7)	1.5	(7)	0.0	(0)
平均値 g/dl	15.4		16.0		13.5	
標準偏差	1.5		0.9		1.1	

第22表 ヘマトクリット値の分布(性別)

	% (実数)					
	総数		男		女	
総数 (実数)	100.0 (645)		100.0 (478)		100.0 (167)	
30.0%未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
30.0～30.9	0.2	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
31.0～31.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
32.0～32.9	0.2	(1)	0.0	(0)	0.6	(1)
33.0～33.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
34.0～34.9	0.2	(1)	0.0	(0)	0.6	(1)
35.0～35.9	0.9	(6)	0.0	(0)	3.6	(6)
36.0～36.9	0.6	(4)	0.0	(0)	2.4	(4)
37.0～37.9	2.2	(14)	0.0	(0)	8.4	(14)
38.0～38.9	2.3	(15)	0.0	(0)	9.0	(15)
39.0～39.9	2.0	(13)	0.0	(0)	7.8	(13)
40.0～40.9	5.0	(32)	0.4	(2)	18.0	(30)
41.0～41.9	4.3	(28)	1.3	(6)	13.2	(22)
42.0～42.9	4.3	(28)	1.3	(6)	13.2	(22)
43.0～43.9	5.7	(37)	4.2	(20)	10.2	(17)
44.0～44.9	9.1	(59)	10.7	(51)	4.8	(8)
45.0～45.9	9.9	(64)	11.7	(56)	4.8	(8)
46.0～46.9	12.4	(80)	16.3	(78)	1.2	(2)
47.0～47.9	15.3	(99)	20.3	(97)	1.2	(2)
48.0～48.9	10.9	(70)	14.2	(68)	1.2	(2)
49.0～49.9	8.2	(53)	11.1	(53)	0.0	(0)
50.0以上	6.2	(40)	8.4	(40)	0.0	(0)
平均値 %	45.5		47.5		40.9	
標準偏差	3.7		2.4		2.8	

第23表 血小板数の分布(性別)

	% (実数)					
	総数		男		女	
総数 (実数)	100.0 (645)		100.0 (478)		100.0 (167)	
10万個/mm ³ 未満	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
10.0～11.9	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
12.0～13.9	0.6 (4)		0.6 (3)		0.6 (1)	
14.0～15.9	1.6 (10)		1.7 (8)		1.2 (2)	
16.0～17.9	4.2 (27)		5.0 (24)		1.8 (3)	
18.0～19.9	7.0 (45)		8.2 (39)		3.6 (6)	
20.0～21.9	12.6 (81)		13.2 (63)		10.8 (18)	
22.0～23.9	17.8 (115)		18.6 (89)		15.6 (26)	
24.0～25.9	15.7 (101)		16.7 (80)		12.6 (21)	
26.0～27.9	13.8 (89)		13.2 (63)		15.6 (26)	
28.0～29.9	9.8 (63)		9.0 (43)		12.0 (20)	
30.0～31.9	8.7 (56)		7.5 (36)		12.0 (20)	
32.0～33.9	4.0 (26)		3.8 (18)		4.8 (8)	
34.0～35.9	2.3 (15)		1.0 (5)		6.0 (10)	
36.0～37.9	0.9 (6)		0.4 (2)		2.4 (4)	
38.0～39.9	0.6 (4)		0.6 (3)		0.6 (1)	
40万個/mm ³ 以上	0.5 (3)		0.4 (2)		0.6 (1)	
平均値 万個/mm ³	25.1		24.6		26.6	
標準偏差	4.9		4.7		5.1	

第24表 AST値の分布(性別)

	% (実数)					
	総数		男		女	
総数 (実数)	100.0 (645)		100.0 (478)		100.0 (167)	
10IU/L未満	0.2 (1)		0.0 (0)		0.6 (1)	
10～19	65.4 (422)		59.0 (282)		83.8 (140)	
20～29	29.3 (189)		34.3 (164)		15.0 (25)	
30～39	2.0 (13)		2.7 (13)		0.0 (0)	
40～49	1.7 (11)		2.1 (10)		0.6 (1)	
50～59	0.6 (4)		0.8 (4)		0.0 (0)	
60～69	0.5 (3)		0.6 (3)		0.0 (0)	
70～79	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
80～89	0.2 (1)		0.2 (1)		0.0 (0)	
90～99	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
100～109	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
110～119	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
120～129	0.2 (1)		0.2 (1)		0.0 (0)	
130～139	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
140～149	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
150～159	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
160～169	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
170～179	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
180～189	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
190～199	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
200IU/L以上	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
平均値 IU/L	19.7		20.7		16.8	
標準偏差	8.4		9.2		3.8	

第25表 ALT値の分布(性別)

	% (実数)		
	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
10IU/L未満	16.1 (104)	6.9 (33)	42.5 (71)
10～19	62.0 (400)	66.1 (316)	50.3 (84)
20～29	14.1 (91)	16.5 (79)	7.2 (12)
30～39	3.3 (21)	4.4 (21)	0.0 (0)
40～49	1.2 (8)	1.7 (8)	0.0 (0)
50～59	0.6 (4)	0.8 (4)	0.0 (0)
60～69	0.8 (5)	1.0 (5)	0.0 (0)
70～79	0.5 (3)	0.6 (3)	0.0 (0)
80～89	0.3 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)
90～99	0.5 (3)	0.6 (3)	0.0 (0)
100～109	0.2 (1)	0.2 (1)	0.0 (0)
110～119	0.3 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)
120～129	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
130～139	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
140～149	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
150～159	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
160～169	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
170～179	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
180～189	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
190～199	0.2 (1)	0.2 (1)	0.0 (0)
200IU/L以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値 IU/L	17.4	19.5	11.1
標準偏差	14.8	16.4	4.2

第26表 γ -GTP値の分布(性別)

	% (実数)		
	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
10IU/L未満	1.6 (10)	1.5 (7)	1.8 (3)
10～19	68.2 (440)	60.7 (290)	89.8 (150)
20～29	24.5 (158)	30.8 (147)	6.6 (11)
30～39	2.8 (18)	3.8 (18)	0.0 (0)
40～49	1.7 (11)	1.7 (8)	1.8 (3)
50～59	0.6 (4)	0.8 (4)	0.0 (0)
60～69	0.2 (1)	0.2 (1)	0.0 (0)
70～79	0.2 (1)	0.2 (1)	0.0 (0)
80～89	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
90～99	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
100IU/L以上	0.3 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)
平均値 IU/L	18.8	20.2	14.2
標準偏差	11.3	12.5	5.0

第27表 トリグリセリド値の分布(性別)

%(実数)

	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
30mg/dl未満	1.4 (9)	1.7 (8)	0.6 (1)
30～49	25.1 (162)	23.0 (110)	31.1 (52)
50～69	30.5 (197)	27.2 (130)	40.1 (67)
70～89	19.5 (126)	19.9 (95)	18.6 (31)
90～109	10.4 (67)	12.3 (59)	4.8 (8)
110～129	5.3 (34)	6.1 (29)	3.0 (5)
130～149	3.4 (22)	4.2 (20)	1.2 (2)
150～169	1.1 (7)	1.5 (7)	0.0 (0)
170～189	0.9 (6)	1.3 (6)	0.0 (0)
190～209	0.6 (4)	0.8 (4)	0.0 (0)
210～229	0.3 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)
230～249	0.5 (3)	0.6 (3)	0.0 (0)
250mg/dl以上	0.9 (6)	1.0 (5)	0.6 (1)
平均値 mg/dl	74.4	78.6	62.3
標準偏差	42.0	44.8	29.0

第28表 総コレステロール値の分布(性別)

%(実数)

	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
120mg/dl未満	2.8 (18)	3.6 (17)	0.6 (1)
120～129	3.7 (24)	4.6 (22)	1.2 (2)
130～139	7.6 (49)	9.2 (44)	3.0 (5)
140～149	14.0 (90)	16.1 (77)	7.8 (13)
150～159	15.7 (101)	17.4 (83)	10.8 (18)
160～169	17.8 (115)	17.2 (82)	19.8 (33)
170～179	14.0 (90)	12.8 (61)	17.4 (29)
180～189	10.4 (67)	7.9 (38)	17.4 (29)
190～199	4.8 (31)	4.0 (19)	7.2 (12)
200～209	3.7 (24)	3.3 (16)	4.8 (8)
210～219	2.9 (19)	2.1 (10)	5.4 (9)
220～229	1.1 (7)	1.0 (5)	1.2 (2)
230～239	0.9 (6)	0.2 (1)	3.0 (5)
240～249	0.3 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)
250～259	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
260～269	0.2 (1)	0.0 (0)	0.6 (1)
270～279	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
280～289	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
290～299	0.2 (1)	0.2 (1)	0.0 (0)
300mg/dl以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値 mg/dl	164.7	160.9	175.6
標準偏差	25.5	24.8	24.5

第29表 HDL-コレステロール値の分布(性別)

	%(実数)					
	総数		男		女	
総数 (実数)	100.0 (812)		100.0 (645)		100.0 (167)	
30mg/dl未満	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
30～34	0.1 (1)		0.2 (1)		0.0 (0)	
35～39	1.1 (9)		1.4 (9)		0.0 (0)	
40～44	4.7 (38)		5.9 (38)		0.0 (0)	
45～49	8.4 (68)		10.1 (65)		1.8 (3)	
50～54	15.5 (126)		16.4 (106)		12.0 (20)	
55～59	16.6 (135)		16.9 (109)		15.6 (26)	
60～64	15.4 (125)		15.8 (102)		13.8 (23)	
65～69	12.4 (101)		11.8 (76)		15.0 (25)	
70～74	10.7 (87)		9.1 (59)		16.8 (28)	
75～79	5.0 (41)		4.2 (27)		8.4 (14)	
80～84	5.5 (45)		4.8 (31)		8.4 (14)	
85～89	2.2 (18)		1.9 (12)		3.6 (6)	
90～94	1.1 (9)		0.8 (5)		2.4 (4)	
95～99	0.5 (4)		0.3 (2)		1.2 (2)	
100mg/dl以上	0.6 (5)		0.5 (3)		1.2 (2)	
平均値 mg/dl	60.3		57.9		67.6	
標準偏差	12.0		11.0		11.8	

第30表 尿酸値の分布(性別)

	%(実数)					
	総数		男		女	
総数 (実数)	100.0 (645)		100.0 (478)		100.0 (167)	
3.0mg/dl未満	1.4 (9)		0.8 (4)		3.0 (5)	
3.0～3.4	3.7 (24)		1.5 (7)		10.2 (17)	
3.5～3.9	5.4 (35)		1.7 (8)		16.2 (27)	
4.0～4.4	9.1 (59)		2.9 (14)		26.9 (45)	
4.5～4.9	12.9 (83)		9.2 (44)		23.4 (39)	
5.0～5.4	15.0 (97)		15.7 (75)		13.2 (22)	
5.5～5.9	19.2 (124)		24.1 (115)		5.4 (9)	
6.0～6.4	13.0 (84)		16.9 (81)		1.8 (3)	
6.5～6.9	10.4 (67)		14.0 (67)		0.0 (0)	
7.0～7.4	5.7 (37)		7.7 (37)		0.0 (0)	
7.5～7.9	2.2 (14)		2.9 (14)		0.0 (0)	
8.0～8.4	1.1 (7)		1.5 (7)		0.0 (0)	
8.5～8.9	0.2 (1)		0.2 (1)		0.0 (0)	
9.0～9.4	0.5 (3)		0.6 (3)		0.0 (0)	
9.5～9.9	0.0 (0)		0.0 (0)		0.0 (0)	
10mg/dl以上	0.2 (1)		0.2 (1)		0.0 (0)	
平均値 mg/dl	5.5		5.9		4.3	
標準偏差	1.2		1.1		0.8	

第31表 空腹時血糖値の分布(性別)

%(実数)

	総数	男	女
総数 (実数)	100.0 (645)	100.0 (478)	100.0 (167)
50mg/dl未満	0.2 (1)	0.2 (1)	0.0 (0)
50～ 59	0.5 (3)	0.6 (3)	0.0 (0)
60～ 69	2.0 (13)	2.3 (11)	1.2 (2)
70～ 79	14.3 (92)	15.3 (73)	11.4 (19)
80～ 89	58.0 (374)	56.1 (268)	63.5 (106)
90～ 99	22.3 (144)	22.4 (107)	22.2 (37)
100～109	2.0 (13)	2.1 (10)	1.8 (3)
110～120	0.5 (3)	0.6 (3)	0.0 (0)
120mg/dl以上	0.3 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)
平均値 mg/dl	85.3	85.3	85.4
標準偏差	7.8	8.3	6.1

イ. 松岡キャンパス

第32表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差(性・学年別)

学部・学年		人数	身長(cm)		体重(kg)		B M I		
			平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
総 数		403	172.2	5.6	65.5	8.6	22.1	2.6	
男	医 学 部	1年	72	171.2	5.0	64.6	9.3	22.0	2.9
		2年	78	172.8	6.0	65.8	8.9	22.0	2.7
		3年	56	171.9	5.2	64.2	7.7	21.7	2.5
		4年	77	172.1	5.9	66.7	9.0	22.5	2.6
		5年	60	172.7	6.0	66.2	7.4	22.2	2.0
		6年	60	172.9	5.6	65.7	8.5	22.0	2.6
総 数		455	159.0	5.0	51.8	5.8	20.5	2.1	
女	医 学 部	1年	98	158.8	5.1	52.5	6.2	20.8	2.5
		2年	95	158.7	5.0	52.1	6.5	20.7	2.3
		3年	104	158.8	5.2	51.1	5.2	20.3	1.8
		4年	87	159.1	4.6	52.0	5.9	20.5	2.1
		5年	31	159.3	4.2	50.4	4.0	19.9	2.0
		6年	40	160.3	5.1	51.9	5.7	20.2	1.7

第33表 痩せと肥満の割合（性・学年別）

学部・学年		% (実数)						
		総数% (実数)	痩せ (実数)	正常 (実数)	肥満Ⅰ度(実数)	肥満Ⅱ度(実数)	肥満Ⅲ度(実数)	
男子	総数	100.0 (403)	5.2 (21)	91.8 (370)	1.0 (4)	1.7 (7)	0.2 (1)	
	医学部	1年	100.0 (72)	8.3 (6)	87.5 (63)	1.4 (1)	2.8 (2)	0.0 (0)
		2年	100.0 (78)	5.1 (4)	92.3 (72)	1.3 (1)	1.3 (1)	0.0 (0)
		3年	100.0 (56)	5.4 (3)	92.9 (52)	0.0 (0)	1.8 (1)	0.0 (0)
		4年	100.0 (77)	2.6 (2)	94.8 (73)	1.3 (1)	0.0 (0)	1.3 (1)
		5年	100.0 (60)	1.7 (1)	96.7 (58)	0.0 (0)	1.7 (1)	0.0 (0)
		6年	100.0 (60)	8.3 (5)	86.7 (52)	1.7 (1)	3.3 (2)	0.0 (0)
女子	総数	100.0 (455)	14.3 (65)	84.8 (386)	0.4 (2)	0.4 (2)	0.0 (0)	
	医学部	1年	100.0 (98)	16.3 (16)	82.7 (81)	1.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (95)	10.5 (10)	88.4 (84)	1.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (104)	14.4 (15)	84.6 (88)	0.0 (0)	1.0 (1)	0.0 (0)
		4年	100.0 (87)	10.3 (9)	88.5 (77)	0.0 (0)	1.1 (1)	0.0 (0)
		5年	100.0 (31)	29.0 (9)	71.0 (22)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	100.0 (40)	15.0 (6)	85.0 (34)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

* BMI (kg/m²)による肥満の分類（日本肥満学会、2000年）

痩 せ：BMI 18.5 未満

正 常：BMI 18.5 以上 25未満

肥満1度：BMI 25 以上 30未満

肥満2度：BMI 30 以上 35未満

肥満3度：BMI 35 以上 40未満

肥満4度：BMI 40

第34表 血圧*の状況(性、学年別)

学部・学年		総数%(実数)		至適血圧	正常血圧	高値正常血圧	高血圧	
男子	総数	100.0	(398)	31.4 (125)	43.0 (171)	20.1 (80)	5.5 (22)	
	医学部	1年	100.0	(72)	33.3 (24)	33.3 (24)	20.8 (15)	12.5 (9)
		2年	100.0	(76)	27.6 (21)	53.9 (41)	13.2 (10)	5.3 (4)
		3年	100.0	(55)	23.6 (13)	52.7 (29)	18.2 (10)	5.5 (3)
		4年	100.0	(75)	37.3 (28)	38.7 (29)	22.7 (17)	1.3 (1)
		5年	100.0	(60)	33.3 (20)	43.3 (26)	20.0 (12)	3.3 (2)
		6年	100.0	(60)	31.7 (19)	36.7 (22)	26.7 (16)	5.0 (3)
女子	総数	100.0	(454)	70.7 (321)	22.2 (101)	5.9 (27)	1.1 (5)	
	医学部	1年	100.0	(98)	75.5 (74)	16.3 (16)	8.2 (8)	0.0 (0)
		2年	100.0	(95)	56.8 (54)	32.6 (31)	8.4 (8)	2.1 (2)
		3年	100.0	(104)	77.9 (81)	18.3 (19)	2.9 (3)	1.0 (1)
		4年	100.0	(87)	74.7 (65)	19.5 (17)	3.4 (3)	2.3 (2)
		5年	100.0	(30)	60.0 (18)	36.7 (11)	3.3 (1)	0.0 (0)
		6年	100.0	(40)	72.5 (29)	17.5 (7)	10.0 (4)	0.0 (0)

血圧* : 血圧(mmHg)分類(日本高血圧学会 2004年)

至適血圧: 収縮期血圧120未満および拡張期血圧80未満

正常血圧: 収縮期血圧130未満および拡張期血圧85未満

高値正常血圧: 収縮期血圧130~139および拡張期血圧85~89

高血圧: 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高い方の分類に組み入れる。

第35表 尿検査の状況(性・学年別)

%(実数)

学部・学年		総数%(実数)	正常%(実数)	蛋白陽性%(実数)	糖偽陽性%(実数)	糖陽性%(実数)	潜血陽性%(実数)	
男子	総数	100.0 (341)	96.2 (328)	2.6 (9)	0.0 (0)	0.6 (2)	0.6 (2)	
	医学部	1年	100.0 (72)	94.4 (68)	5.6 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (61)	93.4 (57)	4.9 (3)	0.0 (0)	1.6 (1)	0.0 (0)
		3年	100.0 (43)	97.7 (42)	2.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (58)	96.6 (56)	1.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.7 (1)
		5年	100.0 (54)	98.1 (53)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.9 (1)
		6年	100.0 (53)	98.1 (52)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.9 (1)	0.0 (0)
女子	総数	100.0 (423)	93.9 (397)	3.3 (14)	0.2 (1)	0.5 (2)	2.1 (9)	
	医学部	1年	100.0 (97)	92.8 (90)	5.2 (5)	0.0 (0)	1.0 (1)	1.0 (1)
		2年	100.0 (95)	92.6 (88)	4.2 (4)	1.1 (1)	0.0 (0)	2.1 (2)
		3年	100.0 (91)	96.7 (88)	1.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.2 (2)
		4年	100.0 (77)	94.8 (73)	1.3 (1)	0.0 (0)	1.3 (1)	2.6 (2)
		5年	100.0 (27)	92.6 (25)	3.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.7 (1)
		6年	100.0 (36)	91.7 (33)	5.6 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.8 (1)

第36表 胸部X線検査の状況（性・学年別）

学部・学年		% (実数)					
		総数% (実数)	正常% (実数)	肺陰影% (実数)	心血管陰影% (実数)	その他% (実数)	
男子	総数	100.0 (404)	97.8 (395)	1.2 (5)	0.2 (1)	0.7 (3)	
	医学部	1年	100.0 (72)	100.0 (72)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (78)	98.7 (77)	1.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (56)	96.4 (54)	1.8 (1)	0.0 (0)	1.8 (1)
		4年	100.0 (78)	94.9 (74)	1.3 (1)	1.3 (1)	2.6 (2)
		5年	100.0 (60)	100.0 (60)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	100.0 (60)	96.7 (58)	3.3 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
女子	総数	100.0 (455)	96.0 (437)	2.9 (13)	0.0 (0)	1.1 (5)	
	医学部	1年	100.0 (98)	94.9 (93)	4.1 (4)	0.0 (0)	1.0 (1)
		2年	100.0 (95)	91.6 (87)	7.4 (7)	0.0 (0)	1.1 (1)
		3年	100.0 (104)	99.0 (103)	1.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (87)	98.9 (86)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.1 (1)
		5年	100.0 (32)	96.9 (31)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.1 (1)
		6年	100.0 (39)	94.9 (37)	2.6 (1)	0.0 (0)	2.6 (1)

第37表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

		対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数※	異常率(%)	
医 学 部	医学科1年	男	66	66	(100.0)	19	(28.8)
		女	44	44	(100.0)	10	(22.7)
		総数	110	110	(100.0)	29	(26.4)
	看護学科1年	男	6	6	(100.0)	1	(16.7)
		女	54	54	(100.0)	11	(20.4)
		総数	60	60	(100.0)	12	(20.0)
合 計	男	72	72	(100.0)	20	(27.8)	
	女	98	98	(100.0)	21	(21.4)	
	総数	170	170	(100.0)	41	(24.1)	

異常者数※：異常の基準は下記の通りである。

白血球 (個/mm ³)	3,500 未満または 9,700 以上
赤血球 (万個/mm ³)	男438、女376 未満
血色素 (g/dl)	男13.6、女11.2 未満
ヘマトクリット (%)	男40.4、女34.3 未満
血小板 (万個/mm ³)	14.0 未満
AST (IU/l)	41 以上
ALT (IU/l)	46 以上
γ-GTP (IU/l)	男80、女49 以上
トリグリセリド (mg/dl)	150 以上
総コレステロール(mg/dl)	220 以上
HDL-コレステロール(mg/dl)	40 未満
尿酸 (mg/dl)	7.0 以上
空腹時血糖 (mg/dl)	110 以上
HbA1c (%)	5.6 以上

第38表 血液検査の平均値と標準偏差（性別）

検査項目	男			女			単位
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差	
白血球	72	5.7	1.2	98	6.1	1.7	千個/mm ³
赤血球	72	516.1	27.5	98	451.5	28.3	万個/mm ³
血色素	72	15.7	0.7	98	13.4	1.0	g/dl
ヘマトクリット	72	46.9	2.2	98	40.2	2.6	%
血小板	72	24.5	4.7	98	25.6	5.8	万個/mm ³
AST	72	22.9	6.3	98	18.8	5.0	IU/L
ALT	72	19.9	11.3	98	13.3	5.7	IU/L
γ-GTP	72	22.8	13.8	98	15.6	6.6	IU/L
トリグリセリド	72	63.7	28.1	98	58.4	38.2	mg/dl
総コレステロール	72	156.0	25.7	98	172.7	27.6	mg/dl
HDLコレステロール	72	57.5	12.2	98	67.8	12.2	mg/dl
尿酸	72	6.1	1.0	98	4.3	0.9	mg/dl
血糖	72	83.6	6.6	98	84.4	8.4	mg/dl
HbA1c	72	4.7	0.2	98	4.8	0.5	%

第39表 白血球数の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数(実数)	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
2.0千個/mm ³ 未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
2.0～ 2.9	1.2 (2)	0.0 (0)	2.0 (2)
3.0～ 3.9	5.9 (10)	2.8 (2)	8.2 (8)
4.0～ 4.9	22.4 (38)	27.8 (20)	18.4 (18)
5.0～ 5.9	24.1 (41)	30.6 (22)	19.4 (19)
6.0～ 6.9	22.9 (39)	22.2 (16)	23.5 (23)
7.0～ 7.9	15.3 (26)	11.1 (8)	18.4 (18)
8.0～ 8.9	4.7 (8)	4.2 (3)	5.1 (5)
9.0～ 9.9	1.8 (3)	0.0 (0)	3.1 (3)
10.0～10.9	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
11.0～11.9	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
12.0千個/mm ³ 以上	0.6 (1)	1.4 (1)	0.0 (0)
平均値(千個/mm ³)	5.9	5.7	6.1
標準偏差	1.5	1.2	1.7

第40表 赤血球数の分布（性別）

総数	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
380万個/mm ³ 未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
380～399	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
400～419	7.6 (13)	0.0 (0)	13.3 (13)
420～439	11.8 (20)	0.0 (0)	20.4 (20)
440～459	15.9 (27)	0.0 (0)	27.6 (27)
460～479	17.1 (29)	8.3 (6)	23.5 (23)
480～499	12.9 (22)	19.4 (14)	8.2 (8)
500～519	15.9 (27)	30.6 (22)	5.1 (5)
520～539	9.4 (16)	20.8 (15)	1.0 (1)
540～559	5.9 (10)	13.9 (10)	0.0 (0)
560～579	2.4 (4)	5.6 (4)	0.0 (0)
580～599	0.6 (1)	1.4 (1)	0.0 (0)
600万個/mm ³ 以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値(千個/mm ³)	478.9	516.1	451.5
標準偏差	42.4	27.5	28.3

第41表 血色素量の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総 数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
8.0 g/dl未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
8.0～ 8.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
9.0～ 9.9	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
10.0～ 10.9	1.2 (2)	0.0 (0)	2.0 (2)
11.0～ 11.9	1.8 (3)	0.0 (0)	3.1 (3)
12.0～ 12.9	12.4 (21)	0.0 (0)	21.4 (21)
13.0～ 13.9	27.1 (46)	1.4 (1)	45.9 (45)
14.0～ 14.9	17.1 (29)	8.3 (6)	23.5 (23)
15.0～ 15.9	22.9 (39)	50.0 (36)	3.1 (3)
16.0～ 16.9	15.3 (26)	36.1 (26)	0.0 (0)
17.0～ 17.9	1.8 (3)	4.2 (3)	0.0 (0)
18.0 g/dl 以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値 (g/dl)	14.4	15.7	13.4
標準偏差	1.5	0.7	1.0

第42表 ヘマトクリット値の分布（性別）

	総数% 100.0	(実数) (170)	男子 % 100.0	(実数) (72)	女子 % 100.0	(実数) (98)
総数						
30.0 %未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
30.0～ 30.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
31.0～ 31.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
32.0～ 32.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
33.0～ 33.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
34.0～ 34.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
35.0～ 35.9	1.2	(2)	0.0	(0)	2.0	(2)
36.0～ 36.9	2.4	(4)	0.0	(0)	4.1	(4)
37.0～ 37.9	3.5	(6)	0.0	(0)	6.1	(6)
38.0～ 38.9	8.8	(15)	0.0	(0)	15.3	(15)
39.0～ 39.9	9.4	(16)	1.4	(1)	15.3	(15)
40.0～ 40.9	7.1	(12)	0.0	(0)	12.2	(12)
41.0～ 41.9	11.2	(19)	0.0	(0)	19.4	(19)
42.0～ 42.9	5.9	(10)	1.4	(1)	9.2	(9)
43.0～ 43.9	5.9	(10)	4.2	(3)	7.1	(7)
44.0～ 44.9	7.6	(13)	13.9	(10)	3.1	(3)
45.0～ 45.9	7.1	(12)	13.9	(10)	2.0	(2)
46.0～ 46.9	6.5	(11)	15.3	(11)	0.0	(0)
47.0～ 47.9	5.9	(10)	12.5	(9)	1.0	(1)
48.0～ 48.9	7.6	(13)	18.1	(13)	0.0	(0)
49.0～ 49.9	5.9	(10)	13.9	(10)	0.0	(0)
50.0 %以上	2.4	(4)	5.6	(4)	0.0	(0)
平均値(%)	43.0		46.9		40.2	
標準偏差	4.1		2.2		2.6	

第43表 血小板数の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
10.0 万個/mm ³ 未満	1.2 (2)	0.0 (0)	2.0 (2)
10.0～11.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
12.0～13.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
14.0～15.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
16.0～17.9	4.1 (7)	5.6 (4)	3.1 (3)
18.0～19.9	8.8 (15)	9.7 (7)	8.2 (8)
20.0～21.9	12.4 (21)	13.9 (10)	11.2 (11)
22.0～23.9	16.5 (28)	19.4 (14)	14.3 (14)
24.0～25.9	17.1 (29)	18.1 (13)	16.3 (16)
26.0～27.9	12.4 (21)	15.3 (11)	10.2 (10)
28.0～29.9	11.2 (19)	5.6 (4)	15.3 (15)
30.0～31.9	4.7 (8)	4.2 (3)	5.1 (5)
32.0～33.9	5.9 (10)	5.6 (4)	6.1 (6)
34.0～35.9	1.2 (2)	0.0 (0)	2.0 (2)
36.0～37.9	2.9 (5)	2.8 (2)	3.1 (3)
38.0～39.9	1.8 (3)	0.0 (0)	3.1 (3)
40.0万個/mm ³ 以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値(万個/mm ³)	25.3	24.5	25.8
標準偏差	5.3	4.7	5.6

第44表 AST値の分布（性別）

	総数% （実数）	男子 % （実数）	女子 % （実数）
総数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
10 IU/L未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
10～19	52.9 (90)	33.3 (24)	67.3 (66)
20～29	35.9 (61)	48.6 (35)	26.5 (26)
30～39	10.0 (17)	16.7 (12)	5.1 (5)
40～49	1.2 (2)	1.4 (1)	1.0 (1)
50～59	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
60～69	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
70～79	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
80～89	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
90～99	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
100～109	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
110～119	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
120～129	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
130～139	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
140～149	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
150～159	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
160～169	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
170～179	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
180～189	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
190～199	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
200 IU/L以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値(IU/L)	20.5	22.9	18.8
標準偏差	5.9	6.3	5.0

第45表 ALT値の分布（性別）

	総数% 100.0	(実数) (170)	男子 % 100.0	(実数) (72)	女子 % 100.0	(実数) (98)
総数						
10 IU/L未満	17.1	(29)	5.6	(4)	25.5	(25)
10～19	61.8	(105)	59.7	(43)	63.3	(62)
20～29	14.1	(24)	22.2	(16)	8.2	(8)
30～39	4.7	(8)	8.3	(6)	2.0	(2)
40～49	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
50～59	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
60～69	1.2	(2)	2.8	(2)	0.0	(0)
70～79	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
80～89	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
90～99	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
100～109	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
110～119	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
120～129	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
130～139	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
140～149	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
150～159	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
160～169	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
170～179	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
180～189	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
190～199	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
200 IU/L以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(IU/L)	16.1		19.9		13.3	
標準偏差	9.1		11.3		5.7	

第46表 γ -GTP値の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
10 IU/L未満	1.8 (3)	0.0 (0)	3.1 (3)
10～19	70.0 (119)	51.4 (37)	83.7 (82)
20～29	19.4 (33)	34.7 (25)	8.2 (8)
30～39	5.3 (9)	8.3 (6)	3.1 (3)
40～49	1.8 (3)	1.4 (1)	2.0 (2)
50～59	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
60～69	1.2 (2)	2.8 (2)	0.0 (0)
70～79	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
80～89	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
90～99	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
100 IU/L以上	0.6 (1)	1.4 (1)	0.0 (0)
平均値(IU/L)	18.7	22.8	15.6
標準偏差	10.8	13.8	6.6

第47表 トリグリセリド値の分布（性別）

総数	総数% (実数)		男子 % (実数)		女子 % (実数)	
	100.0	(170)	100.0	(72)	100.0	(98)
30 mg/dl未満	4.7	(8)	2.8	(2)	6.1	(6)
30～49	37.6	(64)	31.9	(23)	41.8	(41)
50～69	28.2	(48)	25.0	(18)	30.6	(30)
70～89	18.8	(32)	26.4	(19)	13.3	(13)
90～109	5.3	(9)	6.9	(5)	4.1	(4)
110～129	2.9	(5)	4.2	(3)	2.0	(2)
130～149	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
150～169	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
170～189	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
190～209	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
210～229	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
230～249	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
250 mg/dl以上	1.2	(2)	0.0	(0)	2.0	(2)
平均値(mg/dl)	60.6		63.7		58.4	
標準偏差	34.3		28.1		38.2	

第48表 総コレステロール値の分布（性別）

	総数% 100.0	(実数) (170)	男子 % 100.0	(実数) (72)	女子 % 100.0	(実数) (98)
総 数						
120 mg/dl未満	1.2	(2)	2.8	(2)	0.0	(0)
120～129	6.5	(11)	9.7	(7)	4.1	(4)
130～139	10.6	(18)	18.1	(13)	5.1	(5)
140～149	12.4	(21)	13.9	(10)	11.2	(11)
150～159	12.9	(22)	12.5	(9)	13.3	(13)
160～169	18.2	(31)	16.7	(12)	19.4	(19)
170～179	11.8	(20)	13.9	(10)	10.2	(10)
180～189	7.6	(13)	2.8	(2)	11.2	(11)
190～199	6.5	(11)	1.4	(1)	10.2	(10)
200～209	2.9	(5)	1.4	(1)	4.1	(4)
210～219	4.7	(8)	4.2	(3)	5.1	(5)
220～229	2.4	(4)	2.8	(2)	2.0	(2)
230～239	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
240～249	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
250～259	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
260～269	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
270～279	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
280～289	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
290～299	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
300mg/dl以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(mg/dl)	165.6		156.0		172.7	
標準偏差	28.0		25.7		27.6	

第49表 HDL-コレステロール値の分布（性別）

	総数% 100.0	(実数) (170)	男子 % 100.0	(実数) (72)	女子 % 100.0	(実数) (98)
総数						
30 mg/dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
30～34	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
35～39	1.2	(2)	1.4	(1)	1.0	(1)
40～44	4.1	(7)	6.9	(5)	2.0	(2)
45～49	8.2	(14)	16.7	(12)	2.0	(2)
50～54	12.4	(21)	18.1	(13)	8.2	(8)
55～59	18.8	(32)	20.8	(15)	17.3	(17)
60～64	11.8	(20)	16.7	(12)	8.2	(8)
65～69	10.6	(18)	6.9	(5)	13.3	(13)
70～74	8.8	(15)	6.9	(5)	10.2	(10)
75～79	6.5	(11)	1.4	(1)	10.2	(10)
80～84	8.2	(14)	0.0	(0)	14.3	(14)
85～89	5.9	(10)	1.4	(1)	9.2	(9)
90～94	1.2	(2)	0.0	(0)	2.0	(2)
95～99	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
100mg/dl以上	1.8	(3)	2.8	(2)	1.0	(1)
平均値(mg/dl)	63.4		57.5		67.8	
標準偏差	13.2		12.2		12.2	

第50表 尿酸値の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数(実数)	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
2.0 mg/dl未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
2.0～2.4	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
2.5～2.9	2.9 (5)	0.0 (0)	5.1 (5)
3.0～3.4	6.5 (11)	1.4 (1)	10.2 (10)
3.5～3.9	12.4 (21)	0.0 (0)	21.4 (21)
4.0～4.4	12.4 (21)	6.9 (5)	16.3 (16)
4.5～4.9	15.3 (26)	6.9 (5)	21.4 (21)
5.0～5.4	12.9 (22)	11.1 (8)	14.3 (14)
5.5～5.9	11.2 (19)	19.4 (14)	5.1 (5)
6.0～6.4	10.0 (17)	18.1 (13)	4.1 (4)
6.5～6.9	7.1 (12)	15.3 (11)	1.0 (1)
7.0～7.4	5.9 (10)	13.9 (10)	0.0 (0)
7.5～7.9	1.2 (2)	2.8 (2)	0.0 (0)
8.0～8.4	1.8 (3)	4.2 (3)	0.0 (0)
8.5～8.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
9.0～9.4	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
9.5～9.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
10.0mg/dl以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値(mg/dl)	5.1	6.1	4.3
標準偏差	1.3	1.0	0.9

第51表 血糖値の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
50 mg/dl未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
50～59	0.6 (1)	1.4 (1)	0.0 (0)
60～69	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
70～79	12.9 (22)	20.8 (15)	7.1 (7)
80～89	71.8 (122)	61.1 (44)	79.6 (78)
90～99	12.4 (21)	15.3 (11)	10.2 (10)
100～109	1.8 (3)	1.4 (1)	2.0 (2)
110～119	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
120～129	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
130～139	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
140～149	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
150 mg/dl以上	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
平均値(mg/dl)	84.1	83.6	84.4
標準偏差	7.7	6.6	8.4

第52表 HbA1c の分布（性別）

	総数% (実数)	男子 % (実数)	女子 % (実数)
総数	100.0 (170)	100.0 (72)	100.0 (98)
3.0%未満	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
3.0～3.4	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
3.5～3.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
4.0～4.4	4.7 (8)	6.9 (5)	3.1 (3)
4.5～4.9	85.3 (145)	91.7 (66)	80.6 (79)
5.0～5.4	9.4 (16)	1.4 (1)	15.3 (15)
5.5～5.9	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
6.0%以上	0.6 (1)	0.0 (0)	1.0 (1)
平均値 (mg/dl)	4.8	4.7	4.8
標準偏差	0.4	0.2	0.5

II 保健管理センター利用状況

1. 平成24年度健康相談及び対応状況(学生)月別件数

ア. 文京キャンパス

(延数)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	3	3	3	1	1	4	1	0	1	0	3	0	20
内科	10	15	2	10	0	0	1	5	1	0	0	0	44
産婦人科*	10	8	7					4		6			35
カウンセリング	64	76	65	61	57	68	66	77	49	74	61	72	790
看護師	160	458	128	125	65	67	119	50	44	67	39	30	1352
計	247	560	205	197	123	139	187	136	95	147	103	102	2241

産婦人科* :平成24年度は相談月を4月～6月、11月、1月の計5回とした

イ. 松岡キャンパス

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	0	1	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	6
内科	1	0	2	3	0	2	0	0	2	0	0	0	10
整形外科	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	6	11
産婦人科	1	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	5
カウンセリング	31	42	45	38	26	27	43	30	52	32	24	35	425
看護師	13	14	42	12	4	3	12	38	2	10	8	8	166
計	46	57	91	54	32	32	56	72	58	43	33	49	623

2. 平成24年度健康相談及び対応状況(職員)月別件数

ア. 文京キャンパス

(延数)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科	3	4	6	3	2	6	5	4	3	5	3	5	49
産婦人科*	0	0	0	/	/	/	/	0	/	1	/	/	1
カウンセリング	10	6	6	9	2	2	3	4	3	9	7	8	69
看護師	48	65	77	48	37	57	69	37	46	60	57	64	665
計	61	75	89	60	41	65	77	45	52	75	67	77	784

産婦人科*:平成24年度は相談月を4月～6月、11月、1月の計5回とした

イ. 松岡キャンパス

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カウンセリング	18	22	11	8	10	10	24	24	30	16	30	30	233
看護師	8	6	12	6	2	3	5	7	6	6	2	1	64
計	26	28	23	14	12	13	29	31	36	22	32	31	297

3. 平成24年度保健管理センター利用状況（学生）

ア. 文京キャンパス(対応内容)

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	その他	合計
4	6	12	35	8	15	0	13	2	3	1	3	10	35	6	10	3		0	0	0	0	0	3	0	0	4	169
5	24	15	22	14	14	13	233	21	30	0	36	15	26	2	8	3		1	0	3	0	0	4	578	125	5	1192
6	27	9	9	8	1	0	2	0	7	0	0	2	13	0	7	3		1	0	3	0	0	30	375	196	9	702
7	28	12	15	5	6	0	0	6	0	1	0	10	13	0	0	1		0	0	3	0	0	9	121	56	11	297
8	14	1	4	5	5	0	1	0	3	0	3	0	14	0	0	1		0	0	1	0	0	1	90	31	13	187
9	7	2	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	15	1	0	4		0	0	1	0	0	1	98	20	31	184
10	20	10	22	10	1	15	0	0	5	0	0	1	20	1	0	1		0	0	4	0	0	4	60	11	23	208
11	24	10	23	7	1	0	0	0	11	2	6	5	23	0	4	0		1	0	0	0	0	3	51	37	11	219
12	12	2	18	8	0	0	1	0	17	0	4	1	5	1	0	1		0	0	3	0	0	3	35	51	9	171
1	18	4	22	11	1	0	0	0	6	0	3	0	13	0	6	0		0	0	0	0	0	3	7	44	12	150
2	6	4	13	6	2	0	0	0	1	0	0	0	6	2	0	3		0	0	0	0	0	0	39	180	9	271
3	4	2	2	3	1	0	0	0	7	0	0	0	9	1	0	0		0	0	0	0	0	1	114	279	10	433
合計	190	83	188	85	47	28	250	29	90	4	56	44	192	14	35	20		3	0	18	0	0	62	1568	1030	147	4183

イ. 松岡キャンパス(対応内容)

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	健康診断書発行	合計
4	3	5	2	4	1	0	0	0	18	0	18	1	13	31	1	0	0	4	0				4	8		1	114
5	1	2	1	6	8	2	0	0	21	0	18	0	14	42	0	1	0	2	0				2	5		0	125
6	1	1	7	7	11	9	6	0	41	1	38	2	42	45	0	1	1	2	0				5	10		0	230
7	2	2	1	4	0	0	0	0	21	0	18	3	12	38	1	0	0	0	0				4	114		0	220
8	0	0	1	0	2	0	0	13	5	0	4	0	4	26	2	0	0	0	0				0	27		0	84
9	1	1	0	1	0	0	0	0	9	0	5	2	3	27	0	0	0	0	0				0	1		0	50
10	1	1	1	0	1	0	0	0	7	0	0	0	12	43	0	0	1	0	0				2	13		0	82
11	2	2	0	1	0	1	1	0	12	0	10	0	38	30	0	3	1	0	0				0	5		0	106
12	3	4	0	5	2	1	0	0	9	0	8	2	2	52	1	0	1	0	0				1	4		0	95
1	0	0	0	0	1	0	0	0	10	0	7	0	10	32	0	1	0	0	2				0	2		0	65
2	1	1	1	4	0	0	0	0	11	0	10	0	8	24	0	0	1	0	0				2	9		0	72
3	0	0	0	3	1	0	0	0	2	0	2	0	8	35	0	0	6	0	0				0	11		0	68
合計	15	19	14	35	27	13	7	13	166	1	138	10	166	425	5	6	11	8	2				20	209		1	1311

3. 平成24年度保健管理センター利用状況（職員）

ア. 文京キャンパス(対応内容)

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	その他	合計
4	4	23	5	2	13	0	0	4	2	1	0	3	3	0	0	0		1	0	1	0	0	2	0	0	3	67
5	8	17	4	9	10	0	0	1	0	0	1	4	4	0	0	0		0	0	1	0	0	5	3	0	11	78
6	11	16	9	5	10	0	0	0	1	0	2	6	7	0	0	0		0	0	3	0	0	7	0	0	11	88
7	4	10	2	2	2	0	1	0	3	0	1	3	4	0	0	0		0	0	1	0	0	8	0	574	16	631
8	3	8	2	12	2	0	0	0	0	0	3	2	2	0	0	0		0	0	0	0	0	1	2	0	7	44
9	5	9	0	0	9	0	0	1	0	0	10	6	15	0	0	0		0	0	4	0	0	0	1	0	6	66
10	4	20	3	12	7	0	6	0	6	0	5	5	15	0	0	0		0	0	0	0	0	1	0	0	8	92
11	6	7	0	6	3	0	1	0	2	1	4	4	6	0	0	0		0	0	1	0	0	0	2	0	8	51
12	9	12	5	4	2	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0		0	0	0	0	0	5	0	0	12	55
1	6	6	1	6	6	0	0	0	3	0	0	5	5	0	1	0		0	0	1	0	0	11	0	47	23	121
2	2	8	1	4	4	0	0	1	2	0	0	4	7	0	0	0		0	0	1	0	0	18	0	0	22	74
3	7	16	3	4	10	0	0	1	0	0	0	5	11	0	0	0		0	0	2	0	0	5	0	0	8	72
合計	69	152	35	66	78	0	8	8	19	2	26	50	82	0	1	0		1	0	15	0	0	63	8	621	135	1439

イ. 松岡キャンパス(対応内容)

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	健康診断書発行	合計
4	0	1	3	3	0	0	0	0	3	0	3	0	8	18	0	0		0	0				0	4	0		43
5	1	4	1	1	3	0	0	0	2	0	2	0	6	22	0	0		0	0				2	8	0		52
6	0	0	11	0	2	0	0	0	5	0	5	0	12	11	0	0		0	0				4	5	0		55
7	3	3	20	0	6	0	0	0	189	0	189	0	6	8	0	0		1	0				2	11	1536		1974
8	0	6	15	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	10	0	0		0	0				2	55	106		200
9	0	2	16	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	10	0	0		0	0				1	15	0		49
10	0	4	17	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	24	0	0		0	0				0	21	0		73
11	0	4	17	1	1	0	0	0	3	0	3	0	7	24	0	0		0	0				1	24	0		85
12	0	3	15	0	2	0	0	0	1	0	1	0	6	30	0	0		0	0				1	29	0		88
1	0	5	13	1	2	0	0	0	1	0	1	0	6	16	0	0		0	0				1	9	25		80
2	0	7	16	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	30	0	0		1	0				0	7	0		66
3	1	3	19	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	30	0	0		0	0				1	32	0		90
合計	5	42	163	9	23	0	0	0	206	0	206	0	64	233	0	0		2	0				15	220	1667		2855

5. 平成 24 年度保健管理センター利用状況（心理相談）

ア. 文京キャンパス

文京キャンパスの心理相談部門では、これまで非常勤であった 2 人のカウンセラーが、平成 23 年 12 月に新設された学生総合相談室に異動したために、保健管理センターの心理相談担当者は細田一人となった。しかし、保健管理センターと学生総合相談室をあわせた心理相談部門のマンパワーは、日本学生相談学会が推奨する学生 1500 人あたり 1 人以上という基準に近づいた。学生総合相談室には、成績・出席などの修学問題や、人間関係、就職活動などの躓き情報を早い段階でキャッチして、メンタルヘルスの問題にまで進展することを未然に防止する役割が期待される。また、平成 22 年度から別枠受験が可能となっている発達障害学生の入学から卒業までのきめ細かい支援が学生総合相談室の業務として明確に位置づけられることになった。保健管理センターの心理相談部門にとっては、共通した集団守秘義務のもとで、質・量ともに豊富な学生情報を共有できる組織となる。これらの情報のもと、ともに連携して学生支援ができるということは、今後のキャンパス・メンタルヘルスや学生の人間的成長の分野では、大きな力になるものと考えられる。

相談全体を概観すると、学生相談実数、学生相談延数ともに減少した。コンサルテーション組数と延回数も減少した。教職員やその他（卒業生・退学生・附属学校関係者）の相談では大きな変化はない。教職員が 4 名減った分、その他（附属学校関係者）が 6 名増えている。利用者の転帰としては、解決・やや解決が全体の 6 割弱で減少し、中断が約 4 倍に増え、継続は平成 23 年度と変わらず 26%であった。

相談者の内訳として特筆すべきは、この 6 年間で顕著となってきた発達障害学生数の増加がある。また発達障害でグレーゾーンに位置すると考えられる講義・研究室・キャンパスなどを回避する傾向（適応で分類）、単位不足・長期留年・休学（学業・休退学で分類）を加えると、学生相談者の 40%、学生相談延べ数の 50%は、発達障害に関連するものと考えられる。発達障害学生への対応としては、心理的カウンセリングレベルというよりも環境調整的ケースワーキングレベルが大半であり、学生総合相談室のような相談窓口が増えたことは当該学生にとっては朗報といえる。大学入試センター試験でも、平成 22 年度より発達障害学生の別枠受験制度が開始されたが、大学内でもこの制度改革に合わせる形で障害学生専門窓口と専門スタッフの配置がなされたことは時宜にかなったものといえる。

今年度も文京キャンパスでは、残念なことに 2 名の工学部男子学生が自殺した。学生の助言教員や所属学部・学科でもノーマークの学生であったと聞いている。保健管理センターが関わる学生の中にも、毎年自殺の可能性が高いハイリスク学生が一定数いる。今年は 7 名であった。中には、未遂・入院歴を持つ学生もいたが、カウンセリングを重ねる中で次第に安定していく様子が見えてきた。誰かと繋がっていれば、最悪の事態は防げると考えている。指導・助言をされている先生方には、学生の成績・単位の取り方・学年進行に細心の注意を払って頂き、個々の学生との接点を持って頂くことをお願いしたい。

1) 利用者数・面接回数

所属別の利用者及び延面接回数の内訳は表1の通り、本年度の利用者数は220名で、延面接回数は1169回であった(表1参照)。

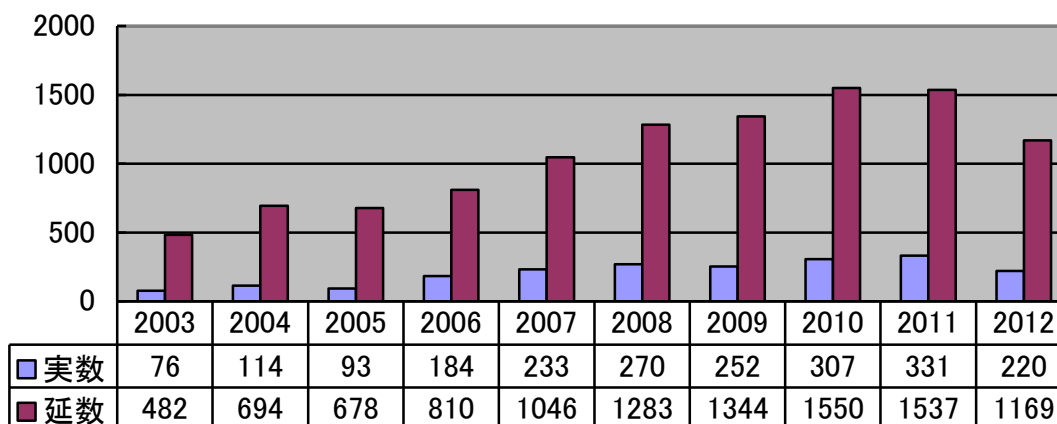
表1 平成24年度 心理相談の実数及び延面接回数

区分	実数(人)			延面接回数(回)		
	女	男	計	女	男	計
教育地域科学部	5	9	14	72	116	188
教育学研究科	1	2	3	6	5	11
工学部	9	36	45	84	379	463
工学研究科	3	14	17	32	89	121
学生計	18	61	79	194	589	783
コンサルテーション(教育)	18		18	45		45
コンサルテーション(工学)	71		71	161		161
教職員	8	14	22	37	32	69
その他(児童・生徒・卒業/退学生)	15	15	30	48	63	111
総計			220			1169

利用者数の推移

学生総合相談室が機能し始めた平成23年度(2011年度)からは、利用者数、延面接回数は減少して、平成24年度(2012年度)は、平成19年度(2007年度)の水準まで減少した。保健管理センターのカウンセラーが、一人体制になったための変化である(図1参照)。利用者数は、昨年と比べると111名減少し、相談延べ数は368回減少した。

図1 相談者実数と相談延数の推移



利用者の転帰

平成 24 年度の学生利用者の転帰は表 2 の通りである。継続中が 2 割を超え 26% を占めている。継続中が 20% を超えるようになったのは平成 21 年度からで、発達障害の学生数の増加が原因となっている。中断が 13.9% と前年の 4 倍になった。「解決・やや解決」の割合は、ほぼ 60% に低下した。

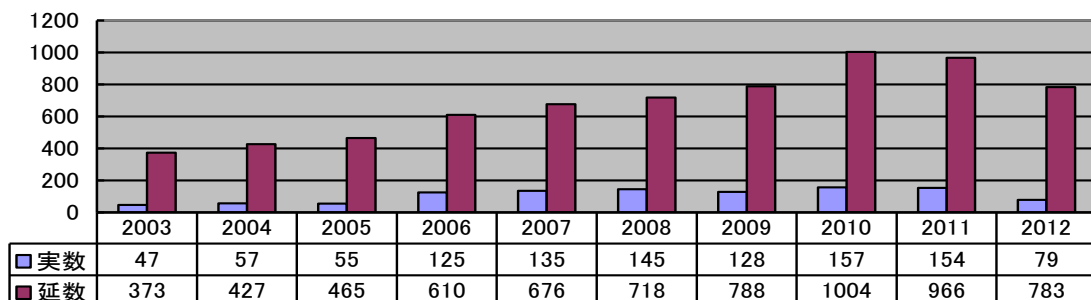
表 2 平成 24 年度 学生利用者の転帰

状 況	人 数
解決・やや解決して終結	47(59.5%)
不変のまま終結・中断	11(13.9%)
継続中	21(26.6%)
計	79

学生の利用者数と延面接回数の推移

学生の利用者数は、79 名であった（図 2 参照）。これは文京キャンパス学生総数 4000 名の 2.0% に当たる。最も面接回数が多かった利用者は 36 回、ついで多い者は 34 回であった。学生利用者一人当たりの平均面接回数は、9.9 回であったが、発達障害の学生の平均は 13.4 回、それ以外の学生の平均は 8.8 回であった。今年度も定期健康診断（心理 7 項目）を基に、「死にたくなる」または 7 項目中 3 項目以上をチェックした最高学年のハイリスク学生 4 名を呼び出した。4 名全員が継続カウンセリングを希望したため、卒業や修了、就職活動までを支援することになった。適応リスクの高い学生が、早い段階で保健管理センターなどの相談機関とつながりを持っておくことが、学生自身の修学生生活を安定させ、さらにはキャンパス全体のメンタルヘルスを向上させると考えている。平成 17 年度（2005 年度）から U P I に基づいて年間 40～60 名近い新入生の呼出面接を実施してきた。例年その中の 20 名前後は継続を希望したためにカウンセリングを実施してきた。平成 20 年度（2008 年度）以降、最高学年のハイリスク学生数が減少傾向を見せるが、これはこの学年から入学時の呼出面接が開始されたことと関連しているものと考えられる。

図 2 学生の相談者実数と相談延数の推移



コンサルテーションの内訳と効果

平成 24 年度のコンサルテーションは 89 組で、昨年度と比べ実数で 38 組、延べ数で 109 回減少した（図 3 参照）。うち工学部は 71 組（80%）を占めた。対象となった学生は 83 名（工：67、教：16）（男：66、女：17）であった。そのうち 9 名は、教員・親のみ参加のコンサルテーションであったが、学生が引きこもり・閉じこもり状態のままコンサルテーションが実施されるとこのような形態となる。残る 74 名は、学生の個別カウンセリングに加えて、本人が希望する場合やカウンセラーが必要を感じた時に、助言教員や保護者の同席を依頼するケースである。コンサルテーションには、学生の自殺を未然に防ぐ効果があるといわれている。今年もハイリスク者が 7 名（うち 1 名は未遂・入院歴有）いて、スタッフは緊張を強いられたが、粘り強く丁寧な対応をしたことで 7 名とも一定の落ち着きを示し、最悪の状態は回避できた（表 3 参照）。

図 3 コンサルテーションの実数と延数の推移

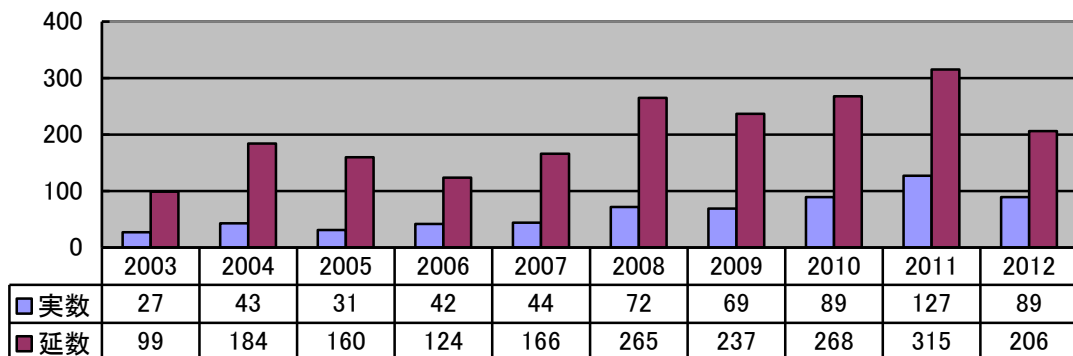


表 3 福井大学文京キャンパス学生自殺者の推移

年度	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
人数	0	0	0	0	1	0	0	6	3	2

*2007 年度以外は全員工学部学生

2) 相談内容（学生のみ）

表 4 によると、一番人数が多いのは、昨年・一昨年と同様、健康相談（身体＋精神）で 22 名、学生利用者数の 27.8% を占め、健康相談延べ数は 258 回で学生の総延面接回数の 33.0% を占める。二番目に人数が多かったのは、昨年・一昨年と同様、発達障害学生数（自閉症スペクトラムで分類）で 19 名、学生相談者の 24.1% を、発達障害相談延べ数は 255 回で学生総相談延べ数の 32.6% を占めた。精神疾患が学生生活を困難にする最大の要因であるといえるが、それと同様に発達障害の特性のために大学生生活を困難に感じている様子が見られる。自閉症スペクトラムのグレーゾーンに位置すると考えられる学生は、分類を明確にすることに大変困難を伴う。今年度も、発達障害の診断のある学生、診断は無いが障害を有していることがほぼ明白である学生は、自閉症スペクトラムに分類した。対人関係で回避傾向が強い学生は小項目の適応に分類した。概略でも述べたが、診断は無いが明らかに自閉症スペクトラムと考えられる学生とグレーゾーンに位置する学生とを加える

と、学生相談者の40%、学生相談延数の50%は、発達障害に関連するものと考えられる。昨年度12月からスタートした学生総合相談室では、学業・休退学に関する相談が相談者数・相談延数ともに一番多かった。自閉症スペクトラムに分類される相談者は44名で4番目であるが、相談延数では302回で二番目に多かった(表4下段参照)。障害の特性上、配慮要請行動を取りにくいので、呼出に重点を置くなど、履修・修学問題でキズが浅い時点で対応できるシステム作りをすることが重要となる。

表4 平成24年度 相談内容分類 (学生のみ)

区分	修学			適応					発達	健康		教育		計
	学業・休退学	ハラスメント	進路(職業)	性格・人生観	対人関係	性・恋愛	家庭・経済問題	適応	自閉症スペクトラム	身体	精神	スーパーバイズ	UPI・その他	
1年	女													
	男								1	1				2
2年	女													
	男	2							2	1				5
3年	女				2				3			1		6
	男	3				1		4	6	2	3	1		20
4年	女	1		3	1				1			2		8
	男	1	3	1		1			5		6			18
院	女								1	1	1	1		4
	男	2		1		1		1	1	6	3			16
実数	女	1	0	3	1	2	0	0	5	1	1	4	0	18
	男	8	3	2	0	2	3	0	5	5	15	4	0	61
延数	女	6	0	39	21	3	0	0	82	1	30	12	0	194
	男	28	3	16	0	25	13	0	100	173	51	176	4	589
参考：学生総合相談室分 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)														
実数	116	0	55	0	51	0	6	0	44	13	25	0	36	346
延数	355	0	85	0	183	0	19	0	302	53	87	0	36	1120

3) 問題点

北陸地方の秋から冬を通しての日射量の減少によって、東海地方から進学してくる学生が自覚のないまま体内時計のリズムを崩し、不登校に陥るケースが多発している。今年度も、不調学生・教職員の生活リズムと栄養状態に着目し、起床時刻と食事内容の改善に取り組んだ結果、一定の効果があつたと感じている。次年度もこの方針で取り組みたいと考えている。大学当局も独居学生が60%を超えることを考え、学内で栄養バランスのとれた食事が摂れる環境づくりを真剣に考えてほしい。東海地方から多数の学生を迎える工学部では、学生・保護者に対し事前に注意を促すことや、不登校の早い段階でスムーズなフォ

ローをする体制作りが必要である。入学直後のオリエンテーションや健康診断、受講登録から受講へという流れに乗れない学生がズルズルと過年度学生となるケースも増えているので、4月5月の早い段階で学科・学部全体で学生の受講状況を把握して、不調の学生と助言教員が話しあえる時間を作ることが重要である。

小中高で特別支援教育が実施されはじめたこの6年間に、福井大学でも発達障害の学生の存在が顕著となった。前述のとおり発達障害を背景に抱えた学生の面接回数（一人当たり平均13.4回）は、他の学生の面接回数（平均8.8回）よりも明らかに多いといえるが、それだけ生きづらいということでもある。周囲の理解とともに辛さも低下すると考えられ、学部や学科、そして大学をあげて学生支援に取り組む時期を迎えていると考えられる。

今後益々個別対応を迫られるこの分野では、マンパワーの充実が大きな課題であったが、平成24年度から心理相談を担当するカウンセラーが3名になった。学生相談機関ガイドライン（2013）によると、キャンパス構成員1500人に1人以上のカウンセラー配置が推奨されているが、構成員約5000名の文京キャンパスでは平成24年度から適正数に近づいたと考えている。

（文責：細田憲一）

表5 学部別心理相談延数の推移

（2012年度からは学生総合相談室との合計数を記載）

□	教育地域 科学部	工学部	教育学 研究科	工学 研究科	教職員	コンサル テーション	その他	合計
2001	52	78	0	23	2	14	0	169
2002	90	36	72	46	2	26	0	272
2003	100	176	63	34	10	99	0	482
2004	35	225	37	130	55	184	28	694
2005	119	175	21	150	18	160	35	678
2006	132	320	23	135	21	124	55	810
2007	214	391	16	55	114	166	90	1046
2008	159	443	7	109	155	265	145	1283
2009	189	450	0	149	143	237	176	1344
2010	225	598	3	178	124	268	154	1550
2011	243	514	17	192	124	315	132	1537
2012	317	1213	26	351	69	524	173	2673

イ. 松岡キャンパス

松岡地区保健センターの2012年度の心理相談について報告する。

本年度、松岡地区では亡くなった学生がいたことがやはり最大の痛恨事であった。このことに関しては、4) 問題点と課題の項目で詳述する。

以下に1) 利用者数・面接回数、2) 相談内容、3) 学生総合相談室、4) 問題点と課題、の順に心理相談を概括する。

1) 利用者数・面接回数

表1に保健センター相談室の利用者の実数および延べ面接回数を表した

表1 2012年度 心理相談の実数及び延面接回数

区 分		実数 (人)			延面接回数 (回)		
		女	男	計	女	男	計
学 生	1年	10	9	19	14	11	25
	2年	17	4	21	121	21	142
	3年	8	4	12	122	10	132
	4年	7	8	15	31	24	55
	5年	2	3	5	23	9	32
	6年	1	1	2	16	1	17
	院生(研究生)	3	5	8	13	9	22
	学 生 計	48	34	82	340	85	425
コンサルテーション	教職員	16	19	35	56	59	115
	家族・主治医	15	8	23	57	15	72
教職員		13	6	19	90	28	118
その他(卒業生等)		13	6	19	41	16	57
総 計		105	73	178	584	203	787

昨年度に出来た学生総合相談室に毎日カウンセラーがいることになり、来談学生が分散したことで、保健センター単独の来談者は減少したが、二つの相談室合わせた場合の相談件数は増加しており、内容的にも多様な支援が出来るようになったのではないかと思う。

学生総合相談室の利用状況は、3) に掲載した。

学年ごとにみると、例年1年生が多かったが、今年度は入学時の心理検査の結果を聞きに来談する学生の大半を学生総合相談室で受け持って貰ったため、保健センターだけの実数としては減少している。2年生が多いのは、例年どおり医学科の留年生の継続面接が多いことと、2年生で亡くなった学生がおり、いわゆるポストベンションとして友人面接を行ったからである。これについては、4) 「問題点と課題」において述べる。3,4年生は、医学科、看護学科ともに主に留年生が定期的に来談している。5年生は昨年度からの引き続きの

学生が来談しており、6年生は教員の紹介の学生が継続来談している。院生が多いようにみえるが、定期来談は医学科男性、看護学科女性各1名で、他の男女6人は集団で一度だけ来談したものである。

コンサルテーションは教職員と家族を合せてみると、昨年の1.6倍で特に家族は2.4倍と多い。これは先述したように、亡くなった学生のご家族などに繰り返しお会いしたこともあるし、学生のことで不安を感じる教職員もおられて多くなったと思われる。教職員の個人面談は数人が定期的に来られるが、あとはほとんどの人が1,2回で終わる。家庭の事、子供さんのこと、仕事のこと、精神科や外部カウンセラーの紹介などもあった。

卒業生の中に国試浪人がいたが、幸い今年は合格して県外の研修先に赴いた。卒業後のフォローは、保健センターが行う学生サービスの一つの方向かもしれないと考える。

2) 相談内容 (学生)

表2 2012年度 相談内容分類(学生のみ)

区分	修学			生活						発達	健康		教育		計	
	学業・休退学	ハラスメント	進路・(職業)	性格・人生観	対人関係	性・恋愛	家庭問題	経済問題	適応	自閉症スペクトラム等	身体	精神	スーパーバイズ	入学時心理検査		
実数	女	11	0	0	5	8	2	3	0	5	0	2	5	0	7	48
	男	10	0	0	1	8	0	0	0	2	1	1	5	0	6	34
小計		21	0	0	6	16	2	3	0	7	1	3	10	0	13	82
延数	女	89	0	0	54	43	17	20	0	15	0	2	92	0	8	340
	男	25	0	0	2	28	0	0	0	3	1	1	19	0	6	85
計		114	0	0	56	71	17	20	0	18	1	3	111	0	14	425

相談内容の分類は一応、最初の主訴を基準としている。

表2を左側から見て行くと、まず「学業・休退学」の学生が昨年度より増えている。これは留年生をここに分類したこともあるが、それに加えて医学科・看護学科両方の教員からの紹介学生が増えたためである。紹介学生の多くは授業に出て来ず既に進級が難しくなっていた学生で、紹介を受けた8名の学生のうち2名が退学し3名が留年や休学となった。

なおここに分類していないが、相談室を訪れた 82 名の学生のうち、亡くなった学生を含め他に 4 名の学生が退学となっている。また留年や休学となったものは他に 4 名がいる。つまり実数 82 名のうちで 69 名が進級し、7 名が留年か休学している。そして医学科 4 名、看護学科 2 名の 6 名が退学している。

「ハラスメント」は昨年 5 名いたが、今年は 0 であった。環境改善の効果があつたのかもしれない。「進路・職業」と「経済」も 0 である。「仕送りゼロ」の学生やアルバイトに追われる学生も居り、今後「経済」を主とする相談も増える事であろう。

「性格・人生観」「対人関係」「性・恋愛」「家庭問題」「適応」は分類が難しく、合算したところ実数が 34 名で昨年度に比べて実数・延べ数ともに増加した。特に「対人関係」は昨年の倍以上で特に男子学生の増加が特徴となっている。4) 問題点と課題において後述するが、亡くなった学生の周囲の人たちが来談したものを「適応」として分類している。

「発達・自閉症スペクトラム」と分類した学生は精神科医によって診断を受けた者だが現在は休学中である。「健康・精神」とした学生は精神科通院の学生を分類した。昨年は少なかったが今年はまた例年同様の数字である。学生の了解を得てほとんどの精神科主治医と連携をとっている。

入学時心理検査については実数で 13 名であるが、学生総合相談室には 36 名が来談しているので、合計 49 名ということになる。これは医学科 31 人、看護学科 18 人でどちらの学科も約 3 割の学生が来談したことになる。入学時の心理検査としての自発来談が 3 割というのは保健センターの健康診断としては意味があるのではなかろうか。

3) 学生総合相談室

本年度からは学生総合相談室に週 5 日カウンセラーが配置されたので、充実した活動が行われたと思われる。以下の表 3、表 4 に学生総合相談室の活動をあげる。

学生総合相談室の実数で最も多いのは、保健センターが行った入学時心理検査のフィードバックを聞きに来談した学生たちである。実数 36 人で新規来談者の 82% がそれに当たる。更に、そこで自身の問題について考えた学生が再来談もしてきて、延べ数でも 43 人で総来談者数の 3 割を占めている。

入学時心理検査以外では、以前から継続の 2 ケースが今年度も 1 年間週 1, 2 回のペースで来談している。その他の 6 ケースも月 1 くらいのペースで継続来談している。

学生総合相談室は来年度から開設時間が拡がりさらに充実の予定であるが、相談員は現在の 3 名から常勤 1 名に変更になる予定である。本年度の継続ケースは学生の希望で学生総合相談室と保健センターによってフォローする予定である。

表3 2012年度 学生総合相談室の面接実数及び延面接回数

区 分	実数 (人)			延面接回数 (回)		
	女	男	計	女	男	計
1年医	14	6	20	27	9	36
1年看護	16	0	16	19	0	19
2年医	1	1	2	6	14	20
2年看護	3	1	4	44	3	47
3年医	0	0	0	0	0	0
3年看護	1	0	1	2	0	2
4年医	0	1	1	0	20	20
4年看護	0	0	0	0	0	0
5年			0			0
6年			0			0
計	35	9	44	98	46	144

表4 2012年度 学生総合相談室の相談内容分類(学生のみ)

区分	修学			生活						発達	健康		教育		計	
	学業・休退学	ハラスメント	進路・(職業)	性格・人生観	対人関係	性・恋愛	家庭問題	経済問題	適応	自閉症スペクトラム等	身体	精神	スーパーバイズ	入学時心理検査		
実数	女	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	30	35
	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	6	9
小計		2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	44
延数	女	0	0	0	11	28	0	0	0	5	0	0	14	0	34	98
	男	3	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	14	0	9	46
計		9	0	0	0	28	0	0	0	0	20	0	0	0	0	144

4) 問題点と課題

今年度は非常に残念なことに亡くなった学生がいた。「自殺ではなかったと思うことにする」とされたご家族の意向を汲み、また友人たちの気持ちを思えば、今はまだケースレポートとしてその軌跡を追うことは出来ないので、ポストベンションとして保健センターが行ったこととそこから見えてきたことを報告する。

ポストベンションとして、まず遺体が見つかった段階にその場にいた学生たちとカウンセラーで数時間、話をしている。ご家族が来られてからはカウンセラーとしてお会いし、その後検死を終えられる夜中まで大学で待機し実家に帰られる時にご挨拶をした。翌日、ご家族に了解を得てクラス全員に学生が亡くなったことを伝えることにした。そのクラスはちょうど試験日だったため試験終了後クラス全員に、学生支援委員会の委員長と私が簡単な状況を話した。その上で「なにか思うことがあればいつでも保健センターなりアドバイザー教員なりに話しに来てほしい」と付け加えた。実際に葬儀のための写真の調達から参列の人数などについてご遺族からの連絡がすべてカウンセラーに来るので、ご遺族と学生の間を取り持つなど保健センターとしてできることを行った。

ご家族は、2週間くらい経つと「なぜ亡くなったのか」との理由を求める気持ちが強くなって苦しまれた。ちょうど中学生のいじめによる自殺がマスコミで騒がれたせいか、いじめがあったのではないかという疑問を持たれてきた。ご家族からの要望を受けて保健センターで部活の友人などとの話し合いをセッティングした。数人の友人たちと会われたことで「部活でいじめはなかった、良い友達もいた」と納得された。しかしすぐに今度は精神科医の「実習班はなかなか馴染み難いものだ」との言葉から今度は実習の班員との面談を要望された。この場合は学生ではなく実習の教員にご家族と会っていただいた。教員が「実習を見た限りではその班の学生は真面目で大人しい面々で和気藹々といった雰囲気ではなかった。しかしながら医学実習はそもそも厳粛なもので仲良しの場ではなく、所属の班はごく普通の、何の問題もない班だった」と話されるとようやく納得された。この頃が最もお辛かったのではないかと思う。来談してカウンセラーに様々に揺れ動く本心を吐露されている。その後、次第に落ち着かれて来て、3か月後にお電話を頂いた時には「日常の出来事、特に妹たちのことで気が紛れるようになった」と話されるようになった。ご遺族は来談の他にもお電話も多く、実数は3名であったが、延べ数としては29名分になった。

学生については、クラス全体に話をした後で何人かが保健センターに来ている。

ご家族からの要望で保健センターに来て貰った学生達には、ご家族と会った前後にカウンセラーと話をする時間を取った。これらの学生は時間がある限りはご家族の気持ちに沿って来談したが、しかし時間がなければ丁重に断ることもあって、その自然体の行動が、ご家族に日常を思い出させてあげたのではないかと思っている。個別に来談したある学生は「自分のような親しさの程度で、ショックを受けていいのだろうか？」と前置きして、小さなエピソードを語って亡くなった学生を偲び、そして自分にも自殺を思う気持ちがあ

ることを話した。別の学生は「休学中の友人がショックを受けるのではないかと心配し、また別の学生は「自分は留年しそうで不甲斐なさに逃げてしまいたいと思っていたけれど、クラスメートが亡くなったことを母親に話したら『死ぬほどのことなんて一つもないよ』と言われて留年してもやっけて行こうと思った」と語った。自発来談だけでなくご遺族による呼出しに応じた場合も含めて実数では7人、延べ数では18人が来談した。他にアドバイザー教員の所へ行った学生も1名あった。こうした学生が来談したことで、亡くなった学生を偲び悼むことが出来て実はカウンセラーこそ随分元気づけられたものである。このように今回のポストベンションは、故人を悼む場から、ともに語りあう中で様々な感情を発散して、そして次第に互いに慰めあうという経緯を辿った。学生達にとってはそれぞれの自分自身の問題や将来を顧みる意味も大きかったようだ。

ところで、内閣府は「自殺対策に関する意識調査」で「年代別では20代が28.4%で最も多く、特に20代女性は33.6%が自殺を考えた経験がある」と発表している。「今の苦しみや寂しさから逃れたい」が「死ぬしかない」という思い込み、心理的視野狭窄へと至る。その背景にある性急さ、潔癖、顕示性、熱中そして不安定さという若者の特徴はいつの時代にも在ったはずだ。さらに医学生は自尊心が強く評価を気にする。また大胆な行動をする強さを持っている者も多く、危機に際しては自分だけで対処する傾向が強い。

留年、失恋、叱責が若者にとって耐えがたいのはわかるが、しかしそれは「死ぬほどのことは一つもないよ」という学生の母親の言葉通りいつの時代にも日常的にあるものだ。その母親の言葉でこの学生は苦しい時を凌ぎ辛い事実を受け入れている。このようにポストベンションはプリベンション・自殺予防でもある。

これらの経験から、今後保健センターとして、学生に対する自殺予防の研修に力を入れて行きたいし、学生にとって強い影響力をもつ親御さんへの啓蒙の必要も感じている。

(文責 梅澤有美子)